



THE LION TIMES

Lions Club International District 336-B Information Magazine

ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区情報誌

Vol.02
2015.07~2016.06



99thライオンズクラブ国際大会

～福岡市にて開催～

期間

2016年6月24日(金)～28日(火)



Do for People Do for World

99th International Convention
2016 Fukuoka Japan

スローガン「動き出そう!人々のために、世界のために」
Do for People Do for World

今、世界はライオニズムの情熱と献身的な奉仕を切望しています。

全ての国家と民族に自由と正義を保障する平和を実現するために、世界中のライオンは堅く団結し、人々の期待に応えようではありませんか
創立100周年のシカゴ大会を目前にして、2016年には当地福岡にて「第99回ライオンズクラブ国際大会」が挙行されます。

全世界から多くのライオンが一堂に会し、感動的で有意義な誇るべき大会になることでしょう。

ホスト委員会(MD337)をはじめ、福岡県、福岡市、地元の様々な民間企業が一体となって
おもてなし(OMOTENASHI)の心で皆様をお迎えできるように、総力を挙げて取り組んでまいります。
ぜひともご登録・ご参加賜りますよう、心よりお願い申し上げます。福岡が皆さんをお待ちしています!

※二行目はメルビン・ジョーンズのお言葉です。

主要会場



・本部ホテル



・本会場 / 福岡ヤフオク!ドーム
・国際大会会場



・展示会場 / マリンメッセ福岡
・展示ホール ・物販ブース ・フードコート
・投票



・登録会場 / 福岡国際会議場
・大会登録 ・参加キット受け取り ・セミナー
・会議

国際大会の主な
スケジュール
(予定)

6月24日(金)

- ・大会登録や参加キットの受け取り
午前10時～午後5時・福岡国際会議場
- ・展示ホール
午前10時～午後5時・マリンメッセ福岡

6月25日(土)

- ・国際大会パレード
午前10時スタート・福岡市のメインストリート
明治通を行進します
- ・展示ホール
午前11時～午後5時・マリンメッセ福岡
- ・国際大会ショー
午後7時～8時15分・ヤフオクドーム

6月26日(日)

- ・初日総会 / 開会式
午前10時～午後1時・ヤフオクドーム
- ・展示ホール、セミナー
会議
午前10時～午後5時・マリンメッセ福岡、
福岡国際会議場

6月27日(月)

- ・2日目総会
午前10時～午後1時・ヤフオクドーム
- ・展示ホール、セミナー
会議
午前10時～午後5時・マリンメッセ福岡、
福岡国際会議場

6月28日(火)

- ・投票
午前7時30分～10時30分・マリンメッセ福岡
- ・3日目総会 / 閉会式
午前10時～午後1時30分・ヤフオクドーム
- 336-B地区
フレンドシップパーティー
午後3時～午後5時30分・西鉄グランドホテル

☆ヤフオクドーム、マリンメッセ福岡、福岡国際会議場への入場には、国際大会への参加登録者に用意される「参加登録証」の着用が必要です。
☆ホスト委員会の活動状況、大会スケジュール等については随時ホームページに発表していますので是非ご参照ください。
ライオンズ会員専用ページへログインする為のユーザー名は「lionsj」パスワードは「j_apan」です。

336-B地区フレンドシップパーティー
6月28日(火) 午後3時より午後5時30分

- 登録料:10,000円/お一人様
- 登録締切:5月31日(火) 厳守
- ※詳しくは23ページをご覧ください。

会場
西鉄グランドホテル
福岡市中央区大名2-6-60
Phone.092-771-7171



第99回 ライオンズクラブ国際大会 ホスト委員会事務局

〒810-8650 福岡市中央区地行浜2-2-3 ヒルトン福岡シーホーク
Tel / 092-407-8199 Fax / 092-407-8948 E-mail / lc99intcncv@iaa.itkeeper.ne.jp

<http://lions99-fukuoka.jp>

上半期を終えるにあたって

光陰矢の如しとは良く言ったもので、つい先だってハワイで地区ガバナーに就任したと思っておりましたらいつの間にか半年を迎えようとしております。今日までつづがなく務めさせて頂いております。まずは皆様に御礼を申し上げます。そして、まずは今年度は実に34年振りに、日本から山田實紘国際会長が就任されたことから始まりました。このことは日本ライオンズに久し振りに訪れたビッグチャンスとして捉え、日本の底力を今こそ世界に示す時という事で、私達も会員増強をはじめ日本ライオンズ再生に向けて次々と打ち出される新しい課題に2年前から取り組んできております。

ところで、本地区での今年度の幕開けは、ハワイ国際大会から帰ってくるなり翌7月3日には「ライオンズクラブ国際協会

336・B地区と岡山・鳥取両県の赤十字血液センターとの連携協定締結式」の開催、更にその翌日には岡山吉備ライオンズクラブの「岡山本堂支部」の発足式と、年度早々から感動的なスタートができたことは私には大きな励みとなりました。

また、私は日本からの国際会長誕生に合せて地区ガバナーに就任することとなり、偶然のこととは言えこの縁に依っていくことが、今私に与えられた最大の使命であると感じて今年度のスタートを切りました。

そんな思いの中で突然8月に入って飛び込んできたのが、山田国際会長が2年前から提唱している「日本家族会員パイロットプログラムを中心とした会員増設計画」の大号令であります。今年4月に新設なつたFWT（家族及び女性チーム）で4万人を、更にはGMTでもって更に4万人、計8万人の会員を増強せよということが今年度

の最優先課題として打ち出されたのであります。そんなことから皆様に荷重なお願いをすることとなりました。折しも公式訪問の時期と重なり、ご挨拶では終始このお願いをして回る行脚となつてしまいました。

しかし、各ゾーンの皆様には私達を快く迎えて下さり、家族会員の増強についても、過去のいきさつから一部ご批判はあつたものの、おおむねご理解を頂く方向で、前向きなお話を頂いたことで、私としては地区メンバーの皆様の間で温かさを感じた公式訪問でありました。

更に、この課題についての周知徹底を図るため9月5日に「GMT・GLT・FWT緊急会議」を開催し、地区内95の各クラブ会長さんにわざわざ岡山まで出て来て頂きました。また、松前FWT西地区エリアリーダーと松尾MD336FWTコーディネーターを講師にお招きしてセミナーを開催し、皆様に重ねてのお願いをさせて頂きました。実態として本地区は家族会員の増強について大きく後塵を拝しておつたことはご存知の通りです。この度新しくFWTという新しい組織が立ちあがつたことを機に、すでに取り組んで下さっていたクラブはもとより、まだのクラブに再度挑戦して頂きたく、皆様のご理解をどうしても得たかったのであります。

その後アンケートを取らせて頂いた状況に依りますと、有難いことに家族会員の増強について前向きに取り組んで頂けるクラブが次第に増えてきており、私としては大変期待を寄せているところであります。

ところで本地区では、今年度すでに2つのクラブ支部が結成されました。7月早々に岡山吉備ライオンズクラブ

において「岡山本堂支部」が、更に11月には灘崎ライオンズクラブにおいて「わかば支部」が誕生しています。現在本地区では11のクラブ支部が存在していますが、それぞれに活発な活動が展開されており、それぞれの親クラブでは、支部結成により予想以上の活性化がもたらされたと聞いております。

また、今年度のガバナー・キーワード「次世代育成」にも大きく貢献することが期待され、一層のクラブ支部の結成を進めていくことで地区の活性化に繋げていきたいと思っております。

さて、11月20日には、思いもかけず山田国際会長が336複合地区への公式訪問ということで岡山の地を訪ねてくれました。私としてはホスト地区として受け入れ準備の心配もありましたが、本地区にとつては光栄のことと精一杯の体制を整えお迎えさせて頂きました。ご協力頂いた各クラブの皆様には心からお礼申し上げます。

山田国際会長のライオンズに賭ける夢、家族会員に賭ける強い思いを改めて聞かされ、私も同じ思いを共有して頑張らねばと意を強くしたところでありました。

「百里を行くものは九十里を半ばとす」と言われるように、まだまだ今年度もことが緒に就いたばかりであり、これから、今年度かざした目標に向かつて頑張らねばなりません。

皆様のご理解、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。



キャビネット幹事上半期活動報告



内山 茂 (岡山西 LC)

尾崎博ガバナーが就任され、はや6カ月が過ぎようとしております。2年間もの間、副幹事としての見習い期間があつたにもかかわらず、いざとなるが判らないことばかりで困惑しております。地区内の皆様には、頼りない幹事で恐縮です。

尾崎ガバナーは精力的に活動されておりまして、随行者として木下崇雄會計とともに各地を回らせて頂いております。暖かい励ましのお言葉に感謝し、手厳しいご指摘に赤面しながら無知を恥じる日々であります。

さて、ご存知のように今期は日本から山田實紘国際会長がの就任された画期的な年度であります。推進しなければならぬ課題も手強く頭の痛い案件ばかりでございます。『FWTで家族会員増強を更に推進する』、関連して『会員増強計画』、ライオンズ関係の記述に大きな変革、第99回福岡国際

大会への動員（B地区で1100人）等などであります。しかし、今期のキャビネット役員の方々はZCはじめ各コーディネーター、各委員長・委員はじめ皆さん熱心で活動的・協力的な方ばかりであります。『地区年次大会』も、2R内ホストクラブ（13クラブ）のご協力でき準備が進んでおります。さて、ライオンズクラブにどっぴり世界中で会員100数十万人に膨れ上がった巨大な組織が100年間も続いて、世界最大の奉仕団体として人類の幸せのために貢献しているわけですが、その継続の秘訣は何だろうかということ。それは、しっかりと「各種の会則・付則」と人道的理念、そしてそれを忠実に守る会員と献身的な役員がいること。さらにそこには、『奉仕』という崇高な活動を伴っているか

らだと評価し、信じております。しかし、長い歴史には「変化」が付き物であることも事実です。「白人に限る」は1926年に、「成人の男子」の男子は1986年に削除されたのです。多岐にわたるものみ生き残り発展できるという真実は、進化論の教えるところ。最後に「活動報告」との表題です。キャビネット幹事としてささやかながら心がけておりますことを申し上げます。それは、会員の皆様に「今の時点が懸案なのか？その経過と趣旨は」を常に知っていただくために、「機会あるごとに報告と説明をさせて頂いてます。口数が多いとおしかりを受けても、今後とも続けます。あと半年、ご理解と協力をお願い申し上げます。

キャビネット會計上半期活動報告



木下 崇雄 (岡山西 LC)

キャビネット會計に就任させていただいて、早いもので半年が経過しようとしています。尾崎ガバナーの随行として、内山キャビネット幹事とともに7月・8月・9月と公式訪問を、18ヶ所をまわらせていただき、いろいろな方とお会いでき色々お話をうかがい、大変貴重な体験をさせていただきました。

本年度予算も27年7月25日に行われた、第一回キャビネット會議で承認を戴きました。公式訪問が終つたら例年なら、少しほっとするところでしょうが、今年は、ご存知の通り、日本から山田實紘氏が国際会長に就任され、今までと違って色々な要望が本部の方から、おりてまいりました。特にFWTが発足

して、大変な問題がキャビネットに振り掛ってまいりました。その為公式訪問の途中からFWTについての、説明とお願いに多くの時間を費やし、又、緊急會議を開くなどして、色々皆さんにご迷惑をおかけしておりますが、出来るだけのご協力をどうぞよろしく願います。又、公式訪問においては、ライオンズクラブ100周年記念奉仕チャレンジ、LCIF創立50周年記念キャンペーンについて色々説明とお願いをしてまいりました。特に、LCIF50周年記念キャンペーンについて、色々なご意見を承り皆様がおかれている現状に考えさせられるところもあります。

た。いくつかのクラブにおいては、運営の厳しさを、ひしひしと感じることもありました。本当に皆様には、お願いごとばかりでこの数ヶ月を過ごしてまいりまして、申し訳なく思っておりますが、友愛と相互理解の精神でよろしく願います。會計の仕事にしましてはわからないことが多く、最初はかなり困惑いたしました。前キャビネット會計の梅林さん、キャビネット事務局の本多さんの協力のもと、今のところは、大きな問題もなく経過させていただいています。

あと半年ほどですが、頑張つてまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

GMT地区コーディネーター上半期活動報告



■ 上原 正樹 (岡山西 LC)

GMT地区コーディネーター・GMT委員長の上原正樹でございます。GMT委員会より委員会報告をさせていただきます。

GMT委員会では今期、当初会員増強目標数を200名の純増と目標設定してスタートしましたが、FWT委員会より家族会員パイロットプログラムにより336B地区で1,000名の増員という目標設定が改めて行われました。これにより、GMT委員会としましては1,000名の増員と目標設定を変更いたしました。

今回の1,000名増員とは家族会員パイロットプログラムによる数値設定ではございますが、GMT委員会としましては基本部

分の会員維持と増強方法としては変わっていませんので、引き続き現会員の皆さんにおかれましては、充実してクラブ活動を行っていただき、まずは我々現会員が楽しく、各クラブにあった方法で会員増強を行っていただくことが一番の目標として、会員維持から始まりその結果として、会員増強が図れると思っております。ご理解いただいたうえで活動をよろしくお願いたします。

一人でもアクティビティを必要とされている方が居れば、一人でもアクティビティを行うことが出来る、大きな事が出来なくてもちよっとした事の積み重ね、毎日がアクティビティだと思っております。

GMT委員会としましてはそういった日々の少しの気持ちや、小さなことも大切にできるライオンズを目標としています。

まずは我々が充実し楽しめるライオンズを作って行きましょう!!

9月末時点での会員数3,139名、内家族会員数216名、内支部会員数87名(10支部)です。

GLT地区コーディネーター上半期活動報告



■ 榎本 明 (岡山操山 LC)

元氣 加速期首よりGLTの役割は地区を元気にすること、リジョン・ゾーンを元気にすること、そしてクラブが元気になるように応援すること、サポートすることだと主張してきました。そのことが、GMTにつきまわり会員増強に繋がると考えているからです。その為、ゾーンチェアパーソンの方々、クラブの会長はじめ幹部の方々に原点からライオンズを勉強しなおしてもらい、ライオンズ創立の頃のわくわくドキドキする気持ちを感じてもらい、それをゾーンとしてクラブに持ち帰ってもらって、みんなに伝える、みんなが元気になる、そんな目的で3回の研修会を実施しました。

① 第2回ゾーンチェアパーソンスターデイセッション…冒頭に明記してあることを再度ZCにお願いたしました。ワークショップでは全員が発言し大いに盛り上がりました。

② 次世代セミナー…L. 大谷第一副地区ガバナーに講師になってもらい「ライオンズクラブの歴史とライオンズとしてなすべきこと」というテーマで講演していただきました。そして、ワークショップのテーマは「50歳代のガバナーを選出するには」女性ガバナーを選出するには「なんと、かつての336・B地区では考えられなかったテーマで、次世代は目を輝かせながら語り合っていました。

③ 第3回ゾーンチェアパーソンスターデイセッション336・B地区では珍しい他地区からの講師をお招きしました。335・D地区第一副地区ガバナーL. 江草 長史です。尚、A地区D地区からの参加者もあり、全体的に大盛り上がりのお会でした。「公認ガイドイングリオン研修会」という固いテーマでしたが、L. 江草の絶妙なトークと真剣なZCの皆さんのおかげで、時間の経つのも忘れぬぐらいの研修会でした。

FWT地区コーディネーター上半期活動報告



有本 みどり (岡山ハーモニーLC)

家族と女性会員の増強、次世代リーダーの育成、女性が家族の視点から奉仕力を高める事を目的として活動をスタートさせた上半期となりました。

まず活動の第一歩は7月29日名古屋にて第2回FWT会議で1000名の家族及び女性会員増強という目標を336・B地区に持ち帰ったことから始まりました。その後キャビネット会議、ゾーンの諮問委員会でもひたすらに家族会員の増強について各クラブへお願いをし続けてまいりました。しかし、10月21日の第3回FWT全日本女性シンポジウムまでに家族会員増強の見込み数を提出する必要がありましたので、GM

T、GLT、FWT緊急会議を開催して頂く運びとなりました。本当に短期間の中の、短い時間で皆様にご理解を求めるのは非常に無理があつたことは心より申し訳なく思っております。月一回ガバナ、GLT、GMT出席のもと、FWT委員でどのようにしたら家族会員を増強できるのか、またどのようなアクトが女性、家族会員の皆様に向いているのか委員会も熟考に熟考を重ねてまいりました。少しづつではあります内容も前に進んでいるように思います。また、第3回FWT全日本女性シンポジウムにおきましては、パネリストとしてFWTMDコーディネーターによる現在のアクトの取

り組みもディスプレインされ、今後の私達の活動にも大きな弾みとなると思っております。上半期終盤を迎えた現在、336・B地区の各クラブの皆様はこの目標に真剣かつ、前向きに取り組んで下さり、3ヶ月程の期間で目標の1000名の3割の見込み数まで増員という結果を出して頂きました。今後は各クラブにFWT委員長の設置もお願いし、委員長も定期的開催し、各クラブと現状を共有しながらクラブ会員の一人一人にこの活動を理解してもらえよう務めていこうと思っております。下半期も上半期以上に皆様のご理解とお力添えの程よろしくお願いいたします。

広報委員長上半期活動報告



滝口 広志 (岡山せとうちLC)

ホノルル国際大会の地で始まった広報委員長の職も早半年が過ぎました。8月初旬発行のTHELIONTIMES Vol. 01は何う先々でのご好評をいただき、尾崎ガバナからもお褒めの言葉を頂戴いたしました。今回お届けしましたVol. 02も編集に当たり会員の皆様のご協力として当委員会の委員の皆様にご尽力いただき無事発行できました事より厚く御礼申し上げます。特に今回70件を超える多数のアクティビティ報告が寄せられたのは、各広報委員の積極的な活動と前号への評価がこの数字に繋がったものと解釈いたしております。また、対談企画や企業広告などの新たな取り組みによりLIONTIMESへの注目度がより高まったのではないかと考えております。さらに今号からライオンズクラブの諸活動を外部へ

情報発信する試みのひとつとして、公共の施設や企業への配置も各クラブにお願いをし、予算内で発行部数を増やす事ができました。

地区ホームページはリニューアルを終え手付かずであった各クラブの情報ページの更新も完了しました。SNS (Facebook, Twitter) への投稿も適宜行いアクセス数も徐々に増えている状況でございます。

広報活動には1000点満点や完結という言葉はありません。残り半期で『地区情報誌、ホームページ、SNS』の3つのツールを今後益々増えにくる携帯端末へのシームレスな対応も視野に入れ、広報という立場からライオンズクラブの認知度、好感度を高め、延いてはそれが会員増強に繋がればと考えてます。どうか皆様の更なるご理解とご協力をお願いいたします。

- 
4R 広報委員
中家 宣子
(玉野波川LC)
- 
3R 広報委員
三船 昌行
(湯原LC)
- 
1R 広報委員
樋口 真由美
(岡山パールLC)
- 
広報委員会チーム
ワークで、活動して
います。どうぞよろしく
お願いいたします。
- 
8R 広報委員
吉田 成年
(米子錦LC)
- 
7R 広報委員
相沢 雄二
(倉吉グレートLC)
- 
6R 広報委員
原田 忠文
(高梁LC)
- 
5R 広報委員
井川 博之
(倉敷真備LC)



金礪 毅 (岡山京山 LC)

336・B地区環境保全委員会委員長を担わせた。7月3日の血液センターとの連携締結式には、鳥取県、岡山県から100名を超えるライオンの出席を賜り尾崎ガバナリーの船出に大きな花を添えて頂ける事になりましたこと感謝申し上げます。その後、締結式を契機に献血活動が活発になつていく報告を耳にする機会が多くなりました。現在336・B地区キャビネットでは献血紹介による献血者の増加運動を展開中です。特に冬場の献血者が減少する時期に地区内のライオンズのお力をお願い申し上げます。

さて、委員会の活動の中で環境保全については準備委員会の段階で山間地区のクラブにお力を頂き植樹活動を推進すること致しております。環境保全活動の推進は広い地域での推進を各クラブの皆様にもお願いしております。いづれの活動も各地から報告を頂いており、皆様の活動実施について感謝申し上げます。また、薬物防止活動については、鳥取地区での指導員養成研修を来年の気候の良くなる頃を狙って開催準備中です。7R、8Rの環境保全委員会のご両名に準備をお願い申し上げます。12月中には開催日時、会場、講師の決定を皆様にご案内できるものと思っております。

環境保全委員長上半期活動報告



谷口 真吾 (岡山あげは LC)

あっという間に上半期が終了しようとしております。正直、何もしないまま何もできないままという印象です。当委員会のメインの仕事としては国際平和ボスターコンテストとレオクラブの推進です。私にとってどちら共全く経験のない活動なので最初は躊躇していましたが、今ではどちらも知れば知るほど素晴らしい事業だと感じています。

まず、国際平和ボスターコンテストについては国際協会が主催する25年以上に渡り、約100か国から何百万人もの子供達がこのコンテストに参加してきたようです。この事業に関しての委員会の目標は、各リジョンにおいて今まで取り組んでいないクラブをそれぞれ1クラブ以上増やすということです。前年度参加クラブ数より8クラブ以上の新規参加を推進いたします。このアクティビティの一番のメリットは、未経験クラブが新規に取り組んだとしても、ほとんど経費がかからないということです。少人数、低事業予算で活動されているクラブであっても即取り組むことが出来る事業ですので、取り組んだ経験のないクラブでも気軽に参加していただきたいと考えております。

青少年健全育成委員長上半期活動報告

また、レオクラブの推進については、YCE委員会と連携し、12月に岡山市内のホテルにおいて、レオクラブの学生と来日した

YCE生との交流会を計画しております。こちらに関しても初めての試みなのでどのような成果が得られるかは不明ですが、レオクラブの活動とYCE事業にとって意義のある交流会になるように努力してまいります。

下半期については仕上げの期間になると思いますが、委員の皆様と共に達成感の感じられる活動を目指して頑張ります。



YCE・国際関係委員長上半期報告書



赤野 勝俊 (倉敷西 LC)

YCE 国際関係委員会は夏期の受入・派遣事業・夏期キャンプを無事終え、さまざまな改善点を盛り込み、冬期事業に取り組んでいるところです。当初の委員会の目標は、

- ① YCE 事業に実績がないクラブに初参加を呼びかける。
- ② 学習意欲の高いノンライオン学生を発掘し海外派遣をする。
- ③ 至れり尽くせりの受入から、日常生活のなかで共に学ぶ受入事業に変換。
- ④ YCE 生のみでのキャンプでなく、日本人学生と YCE 生の合同キャンプ開催を掲げています。

①の初参加については、近年発足した2クラブが受入していただき、委員会メンバーの指導のもと積極的なアクティビティを行いました。

②のノンライオンの派遣については、

1クラブにおいて、地元ケーブルテレビ及び新聞で一般公募のうえ、高校生派遣を達成しました。そして、夏期キャンプには、ノンライオンの高校生の募集を図り、YCE 生と同じ人数の参加を達成しました。

③の受入については、委員からホストファミリーへ写真などで事前説明したの、華やかな接待や遠方への観光旅行はなく、地元高校での授業体験や地域イベントへの積極的参加が多くなったと思います。

④のキャンプについてはノンライオンの高校生の募集を図り、YCE 生と同じ人数の参加を達成しました。地区アクティビティスローガン「地域とともに・・・」を意識して一般の高校に情報活動を行い、外国人8名、一般高校生8名の計16名で二泊三日のキャン

プを開催しました。
単に国際交流だけにとどまらず、ライオンズらしく早朝からビーチの清掃、花火や飲み物のゴミを拾い集めて地域に貢献しました。
キャンプ中には自然にリーダーが生まれ、学生同士の国籍はまったく関係なくぎっくばらんに楽しんでくれたのでこのキャンプの成功を実感しました。
次のキャンプ企画に向けて修正点がありますが、少しずつ改善し地域の学生たちに貢献度の高いものを提供していきたいと思っております。

ライオンズ・クエスト特別委員長上半期活動報告



中嶋 徳美 (岡山旭 LC)

ライオンズクエストのライフスキル教育プログラムは青少年の健やかな成長と薬物乱用防止への願いからスタートし、総合的な内容に発展したプログラムです。家庭・学校・地域が連携し、青少年が社会の一員として必要な「ライフスキル」を身につけることを目指しています。目的達成のためには地域の小学校、中学校の保護者、学校の先生、校長先生にクエストプログラムを知っていただくように、ライオンズクラブのメンバーが活動していただくことが大切な要件です。そのためにはライオンズクラブの皆様がクエストプログラムの中身を理解していただく事とともに、このプログラムを採用して下さる教師、学校、保護者にライオンズクラブがどのような役割を担っているかを理解していただくことが重要です。そこで、本年度はなるべく各地で体験セミナーを開催してクエストプログラムを地域の皆様に知っていただけるよう努力する予

定です。今期早々、灘崎ライオンズクラブは7月29、30日の2日間、灘崎中学校校区で3回目のライオンズスキル教育のワークショップを実施しました。灘崎ライオンズクラブは地域との絆を強くすること、地域の中でライオンズクラブの存在意義を確信すること、地域の皆様に承認していただけることに努力され、その絆の中でライオンズクエストを継続実施することにより校長先生・学校との信頼関係を築き、地域のPTA及び住民とのより深い繋がりを持ち、地域の青少年の健全育成に貢献しています。また灘崎ライオンズクラブ主催のクエストプログラムワークショップには他の地域からの参加もあり少しずつですが、クエストプログラムの良さが他地区にも拡販されています。灘崎ライオンズクラブのライオンズクエストに対する考え方

・学区を超えた先生の参加
・地域住民やPTAの参加
10月23日には美作ライオンズクラブの有志の方に出席いただきライオンズクエスト拡大委員会を「ゆのこ館」で開催し、クエスト特別委員会の委員と美作ライオンズクラブメンバーとでクエスト談義が盛り上がりしました。美作ライオンズクラブは2014年体験セミナーを開催していただきおられます。11月21日玉島信用金庫本店会議室、来年2月13日には鳥取県立福祉人材研修センターで体験セミナーを開催することをゾーチアパソン、クラブ会長にお知らせしています。岡山市市内中心地域でも新年早々にはセミナーを実施する予定です
以上がクエスト特別委員会の上半期の動きです。これからも様々な地区での体験型セミナーを開催予定です。皆様のセミナーへのご参加をお願いいたします。

GMT・GLT・FWT 緊急会議を開催して



FWT地区コーディネーター

有本みどり

本年度、336・B地区のFWT地区コーディネーターを仰せつかり、まずは何をすべき役目が自分にあるのだろうか一考する間もなく、7月29日名古屋において第2回FWT会議が開催されました。そこで明確にFWTの活動目的は会員の増強であり、特に今回の柱は家族会員及び、女性会員を中心とした新会員増強に力をいれて活動を行う役割を私達FWT地区コーディネーターが担うのであるという事を認識した次第であります。

家族会員の増強は次世代リーダーの育成、女性特有の感性を活かした活動を指すこと、また家族での奉仕活動の促進などに繋がっているということについて深く考え、意見を交わすうちに、今回の活動は今後次世代への継承問題全体にとっても、多くのメリットをもたらしてくれる布石になるのではないかと思ひ始めました。

この会議で私たちが336・B地区に出された課題は、1000名の会員を地区で増強することでした。全95クラブでの目標として進めれば、1クラブ約10名の家族、女性会員の増強が目標ということですが、家族会員の資格も従来と変化し、4親等及び、近隣の県在住までと緩和されました。これなら各クラブにも協力をお願いできるのではないかと考えましたが、第3回FWT全日本女性シンポジウムが10月21日開催と決まっていたので、取り急ぎ9月5日に緊急会議を開催して頂く事となりました。会議には8R、7R、6Rと遠方からも多数の会長



FWT西日本エリアリーダー:L.松前龍宗

FWT336複合地区コーディネーター:L.松尾ヒデ子

様、幹事様のご出席を頂き、各クラブへ家族会員増強の真意を伝える事が出来たのではないかと思っております。

その結果、現時点での目標に対する新家族会員の見込み数は1000名の3割となっており、まだざり、また前向きに取り組んでいただいている成果がこのように実を結んでいることに感激し、心より感謝いたしております。まだ活動をスタートして4ヶ月しか経っていません。今後とも皆様一丸となつて家族会員の増強にご協力下さいますようお願い致します。



次世代セミナー開催報告

大谷 博 第一副地区ガバナー



336B地区

第二副地区ガバナー大谷 博

2015年8月22日 岡山ロイヤルホテルに於いてライオンズクラブの若い皆様にライオンズクラブの事を知るとともに、これからのライオンズを担う皆様に、ライオンズクラブの明日を考えてもらう研修会を開催いたしました。

まず前半は、ライオンズの組織に始まり、ライオンズの発祥、日本での広がりを皆様に紹介させていただきました。後半はワークショップ、まずは、「50代のガバナーを選出するには」と「女性ガバナーを選出するには」の2つにしました。40代、50代のガバナーについては、若い会員を増やす、先輩会員から高い志、やる気の出る指導、周りの人が認め合い支える等、多様な意見が出ました。女性ガバナーについてのか？の意見も本堂に女性では無理なのでしよう

か？今、女性が活躍されています。細やかな目線、男性にない考えを実現し、100年を超えるライオンズクラブの発展のため。ぜひ、我々の336・Bでも女性ガバナーを排出しましょう。

今回、335の中村ガバナーをはじめ、335の皆様、336・A、336・C、336・Dの皆様にも多数ご参加いただきありがとうございました。これを機会に日本のライオンズは一つの思いで他地区の方々との交流を深めていきたいものです。



★次世代セミナーのアンケート結果は、キャビネットホームページ>>キャビネット>>情報資源>>キャビネット関連より閲覧、ダウンロードできます。



太田 健一 第二副地区ガバナー



大谷 博 第一副地区ガバナー



太田 健一 第二副地区ガバナー
所属：6R2Z 総社雪舟ライオンズクラブ

- 1990年 4月 入会(チャーターメンバー)
ライオン受賞歴
- 1994年 9月 MJF
- 1996年 9月 100%会長賞
- 2005年 7月 クラブ会員理事賞
- 2011年 4月 国際会長 会員増強感謝状
- 2014年 4月 国際会長感謝状 6R-2Z・ZC
- 2014年 10月 国際会長感謝状 6R-RC
モナーク・シェブロン賞 25年
LCIF20\$ 献金会員ピン

Q1 .. 滝口
19917年アメリカで誕生したライオンズクラブ国際協会は2016年記念すべき100周年を迎えます。100周年に向けての抱負をお聞かせください。

大谷 博 第一副地区ガバナー
所属：1R1Z 岡山ライオンズクラブ

- 1989年 1月 入会
ライオン受賞歴
- 1999年 6月 MJF
- 2001年 6月 MJF
国際会長感謝状
- 2006年 2月 MJF
- 2006年 10月 メンバーシップ・キー賞 (2名)
- 2011年 1月 モナーク・シェブロン (25年)
- 2013年 4月 国際会長感謝状 1R-1Z・ZC
- 2013年 10月 マイルストーンシェブロン賞 10年

今期のLIONTIMES第1号では尾崎 博地区ガバナーに就任に当たり熱き想いを語っていただきました。今回は大谷第一副地区ガバナー、太田第二副地区ガバナーに、来たる100周年に向けての想いを伺いました。

大谷 第一副地区ガバナー

当初指名されました時には、何も考えていませんでしたが。最近になって私が100代の会長だと知り非常に緊張しています。

私が、クラブに入会したころは50年を目指していました。その当時は訳も分からず、皆さんとライオンズを楽しんでいました。これからも、皆さんが楽しめるライオンズクラブにしたいと思いません。

100周年のイベントは、具体的には何も出ていませんが、上原コーディネーターに具体策を仰ぎながら進めていきたいと思えます。

太田 第二副地区ガバナー

この100年の間に世界最大の奉仕クラブ組織として世界から評価されています。創設者メルビンジョーンズ氏のお考えから生まれて100周年スローガン「ニーズがあるところに、ライオンズがいる」の言葉通り、それぞれの地域でライオンズを必要とされている限り我々はたゆまぬ努力と精進を重ねて地域のトップリーダーたる資質を磨き続けなければなりません。次の100年も世界最大の奉仕クラブ組織で有り続けるために、次世代に残して行かなければならないものを整理整頓して、いかなる時代においてもぶれない、不断の心をメンバーに培っていただけるよう努力して参ります。

Q2 滝口

100周年に向けての最優先の課題と重点的な行動計画がありましたらお聞かせください。

大谷第一副地区ガバナー

会員増強問題が一番優先されると思います。家族会員パイロットプログラムに、疑義を唱えている方もいるかも知れません。

各ライオンズクラブは、国際協会から認証を受けて初めてライオンズクラブとして認定されています。やはり、国際協会、国際会長の方針には従うべきではないでしょうか。色々な言い分はあるでしょうが、メンバー皆さんで協力していただきたいものです。

そうゆう、私も当初おかしなと思いましたが、よく考えてみますと若い世代にも、ライオンズクラブに入会しやすい制度です。国際協会の皆様のご協力お願いいたします。

太田第二副地区ガバナー

ライオンズとして責任あるアクティビティの充実と整理整頓アクティビティを実行していくメンバーの増強と資質の向上が両輪と考えます。

す。変化に対応するための施策をお聞かせ下さい？

大谷第一副地区ガバナー

国際協会のホームページの中のクラブ会長賞の中に「地域社会奉仕ニーズ調査」を行い奉仕事業を行うとの項目があります。一度調査を行いどのような事業が求められているのか確かめられるのも一つのやりかたかなと思います。来季はガバナーズアワードも3項目ぐらいに絞り、前期、後期はなし1年間に亘り事業を全クラブから募集し2月ごろにプレゼン大会を開催します。「マイクラブ、マイアクト」そのプレゼンされた奉仕事業を選考しアワードに選ばせていただきます。

ガバナー公式訪問での、懇談会も私どもと、クラブ3役の方との純然たる懇談会、また、各クラブの奉仕事業を聞かせてください。それには、写真でも、スライドでも、プロジェクトでもいいのでクラブの自慢をしてください。ア



Q3 100周年記念スローガンに「ニーズのあるところに、ライオンがいる」と掲げられています。時代が進む毎に、我々ライオンズクラブに求められる奉仕の形も日々変わってきていると思いま



ワードの予行演習のつもりで、私たち皆さんで話をしましょう。諮問会は別途でお願いしようと思っております。

また、LCIFにもご協力して頂きたいと思えます、身近な国際奉仕です、決して無駄に献金を使用していません。これも国際協会のホームページに決算が載っています。皆様のご協力よろしくお願いたします。

太田第二副地区ガバナー

ライオンズクラブに求められる奉仕の形が日々変わってきたのではなく、人の心が変わってきていると思います。ライオンズクエストなどが良い例で、もう一度日本を見つめ直すこと。それはメンバーにも言えることで、入会したときの気持ちをもう一度思い返してもらえば自ずと答えは出てくると思います。まずは人の繋がります。

Q4 2017年次の100

年への新たなスタートに向けて、ライオンズクラブに必要なものは何ですか？

大谷第一副地区ガバナー

いままでも、変革、改革と皆さん言われました。なかなか進みません。自分達のクラブをどのように変えるのか、皆さん考えてみませんか、国際協会は「あなたのクラブは、あなたのやりかたで」との3つの指針を示しています、国際協会のホームページを見てください。ればいいのではないのでしょうか。ただ、クラブは国際協会の一員なので会則、国際会長の要望には応えなければならぬと思います。先ほど話させていただきましたクラブ会長賞のなかに「あなたの評価は？」を行うことよって、クラブに所属していることを有意義なものにする方法を模索する。とかいてあります。

太田第二副地区ガバナー

それはやはり人です。ライオンズの趣旨に賛同すれば誰でもいいと言うものではないと思います。高い理想とぶれない心が必要で

Q5 最後に、未来を担う若手ライオンへ向けてアドバイスをお願いします。

大谷第一副地区ガバナー

役員を受けましょう。クラブ、地区委員、地区役員に指名されたら受けてみましょう。そうすれば、自分のクラブだけでなく色々な人

と知り合い自分自身のためになると思います。それと、336・B地区ではほとんど行われていない他クラブ訪問をしていただきたいと思えます。他クラブとの交流を進めてください。他クラブの例会に多く訪問された方にもぜひともアワードを出したいと思えます。なによりも誰よりもライオンズを好きになってください。そして、ライオンズの高揚に励んでください。

太田第二副地区ガバナー

やはり理想は「ライオンと呼ばれる人」です。ここに引用させていただきます。「事業を成功に導き 善良な生活を築き 常に微笑みをたたえ 人類を愛し 知識人の尊敬を集め 幼児たちに親しまれる人。その地位にふさわしくかつ精力的な仕事ぶりにより一輪の花と心打つ詩とそして うるわしさを秘めた魂とによってより良き社会をもたらす人 人生の中に日の輝きを感じその賞賛の言葉を忘れず 友の美点をつねに見守り 自らの良きところをまた友に贈る その人生こそ偉大なる感激そのもの 彼こそライオンと呼ばれる人」これが私の理想ですね。

滝口：本日はお忙しい中、色々貴重なお話しをお聞かせいただき、まことにありがとうございます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。



はじめに…1月13日(金)キャビネット事務局が入る岡山商工会議所4階会議室に各リジョンより一名の若手ライオン、そして尾崎ガバナ―、内山キヤビネット幹事、榎本GLTリーダーにお集まりいただき座談会を開催いたしました。広報委員会としても初めての試みであり、手探りの状態からのスタートでしたが、皆さん柔軟にそして丁寧にお答えいただけました。心より感謝申し上げます。

滝口 尾崎…私が今期掲げたスローガンの中に「未来」という文字を二度使っておりますが、未来志向の観点からライオンズクラブを更にステッパアップさせて行くためには、若い方、女性の方々のご意見を聞かせていただくのが一番だろうと思いついて今回のミーティングを企画させていただきました。まず皆さんの地域或いは地域を越えて取り組んでおられる、これはという自慢できる奉仕活動があればお聞かせください。では、まず鳥取いなばライオンズクラブの三ツ國さんいかがでしょうか。

三ツ國…私は人含して一年ほどです、奉仕活動にも参加したりしなかったりでありライオンズクラブのことがまだ良くわかっていません。ただクラブの奉仕活動に関わっていく中で人との繋がりが広がっていくのが嬉しいですね。それにライオンズクラブは知名度が高いし、社会に対する貢献度も高いので関わることがとても嬉しいと思います。これからもできる範囲でクラブの活動に参加しながら、また、ライオン誌も読んでいないので、しっかりと読んでライオンズクラブのことをもっと勉強したいと思っています。

佐藤…私の所属する倉敷天領ライオンズクラブの代表的なアクティビティとしては、倉敷美観地区で行われているくらしき川舟流しで有名な剣先型木造船を周年事業として毎回1艘ずつ現在合計3艘の木造船を寄贈し地域の発展に貢献できる奉仕活動を行っています。

《新春対談特別企画第2弾》336-B地区若手・女性会員座談会

「ステッピングムービー」



す。現在、木造船を扱う造船所も少なく高額にもなっています。テレビなどで取り上げられる機会も多く美観地区を象徴する風景でもあるので、修理なども含めできる限り今後も継続していきたいアクティビティのひとつと思っています。

高田…私が所属する岡山吉備ライオンズクラブは岡山と倉敷の間という中途半端な地域なので中々これといった大きな奉仕活動ができていないのが現状でしたが、今期50周年を迎えるのを契機に地区内一番を目標に掲げ献血推進活動をアクティビティの柱として打ち出しました。近隣の大学などに働き掛け学園祭や授業の合間、地元のスパーやお祭り等ほぼ月に一回のペースで献血推進活動を展開し、既に前期の実績をクリアしています。また地域の行事にも積極的に参加したり、駅の花壇を借りて花を植えるなど大きな事業は有りませんが地元に着着した地道な活動を一つ一つ積み重ねています。

吉原…岡山大学の学生達が作るボランティア団体である「岡山バトン」と難聴者を支援しておられるNPO団体を同時に例会にお招きしそれぞれ15分間のプレゼンをおこなっていただきました。支援をする側と支援を求めている側のバランスを計り、その上でライオンズクラブがバックアップするという素晴らしいマッチングを行うことができました。我々ライオンズクラブだけではなし得ない事業も地域の方やボランティア団体とのマッチングにより新しい形のアクティビティができるのではないかと感じました。

ようという方針を打ち出されておられます。ライオンズクラブはライオンズクラブだけで、という古くさい狭い考え方を改め、もっと柔軟で広い視野に立つて外部の奉仕団体との連携も図れば奉仕の質や量も自然と充実してくると思います。素晴らしい取り組みだと思います。今後も継続していただく。それでは次に倉敷西ライオンズクラブの赤野さんいかがでしょうか。

赤野…私の所属するクラブは、沢山の事業に取り組んでいます。献血推進、少年剣道大会、少年サッカー大会、EM活性液、ライオンズスクエス、YCE生受入などです。私は今期YCE・国際関係委員長を拝命しています。YCEについて少しお話しします。私が未だライオンズクラブに入会した頃、初めて台湾の女子学生を受け入れたことがありました。その時はYCEとはどういうものかも分からず、ただご馳走を振る舞い、あちこちと観光地を案内し、お客様扱いをして帰国させました。帰国後これが果たして彼女のためになったのか、ただの楽しい観光旅行だったのか、反省をしたのを覚えています。それ以来、YCE生を受け入れる度に、地域の学校や英会話教室等に通わせたり、地元の小さなケーブルテレビ局の番組に出演してもらったりと、沢山の人の助けを借りながら、心掛けています。帰国後はフェイスブックのサークルでお互いの情報を交換し、その後の国際交流にも努めています。

尾崎…良いお話をありがとうございます。中里さんのところはいかがでしょうか。

中里…私は津山鶴山ライオンズクラブ平成支部の支部会員で支部長を務めさせていただいております。平成23年3月に6名で設立され現在7名、会費は年間24,000円で運営しております。昨年より奉仕事業委員会と収益事業委員会を任せられ、支部で懸命

に取り組んでいるところでござい
ます。少子高齢化が進む中で地元
の若者達が地元を向けてもらうた
めに今年6月カクテルミーティ
ングという婚活パーティーを200
名参加を目

標に開催いたしました。但し支
部の若手会員と親クラブの先
輩会員との価値観を共有する
為に、今年2月の月日を費や
しましたが、我々の一生懸命
の姿を見たある親クラブの会
員が「出敗したら責任は私が
取るから」と背中を押してい
ただき、実現にこぎ着ける事
ができました。パーティーは予
想以上の反響で、12組のカ
ップルが誕生しました。彼ら
が結婚し家庭を築き地元を
定着してくれば我々の企みは
大きな成果を上げたことにな
ります。

また、こんな話もあります。従
来土曜日に行っていた献血推
進活動を日曜日にしてはとの
提案を支部から出し、変更
した結果従来の1.5倍の献血
を得ることができました。支
部からの一言を組み上げてく
ださった親クラブに感謝いた
します。岡山吉備ライオンズ
クラブで取り組まれている地
元大学の献血もクラブに持ち
帰り今後の検討課題として
思います。

尾崎：本日のテーマに合った
これからのライオンズクラブ
の在り方を示唆してくれる
内容だと思えます。支部の
メンバーも頑張っておられ
ますね。本日の参加のクラブ
では四つのクラブが支部を
お持ちですが、吉原さんの
支部ではいかがですか。

吉原：我々の支部は絆支部
といいますが、会長のスロー
ガンにも絆という言葉を使
っています。親会、支部会
という呼び方をしていますが、
親クラブの平均年齢が高い
のを若い支部会員がカバー
するなど、互いに助け合い
親睦や情報交換を行い交流
を図っています。

尾崎：高田さんのクラブも
最近支部を作られたばかり
ですね。
高田：はい、若い人に入会
してもら

うと昨秋ころから取り組み
始めました。親クラブの高
齢化に伴い会員が減少して
いく中で、会費の安い支部
クラブを作ると親クラブと
逆転してしまうのではない
かという危惧もあり、正会
員の親戚を条件に最初10
名で今年7月に結成しまし
た。支部から親クラブへ
と若返りを図りたいと思
っています。

尾崎：佐藤さんの支部
ではいかがですか。
佐藤：世代交代を順調に
行うための支部としての扱
いは良いと思えます。また、
会費の安い支部は入会が
し易く会員を増やすのにも
有効な手段だと思います。
我々の支部には、今8名の
会員がおります。全員を正
会員として受け入れたい
が、年会費の金額差がネ
ックになっています。が実
情です。現在理事会で検
討中ではありますが、世
代の段階的な年会費の設
定を提言しています。若
い世代程会費を安くし、
少しでもハードルを下げる
ことにより正会員への入
会をし易くし、若き支部
会員ならではのエネルギー
な活動に我々自身も刺激
を受けられるのではない
か。また、安い会費の代
わりに若手ならではの機
動力を以てして労力を提
供してもらいバランスを
保つという考えもあ
ります。そのためにはし
つかりとした受け皿も
用意しなければなり
ませんが、これから取
り組んで行きたいと思
っています。

高田：確かに清掃奉仕
や献血推進活動などの
アクティビティでは、
親クラブの会員には体
力的な負担が大きい
ので、若手の支部
会員に頼る事
がありますね。



が、畑や花の管理が大変で、
参加してくれる会員も少
なくなり、段々綺麗な花
が咲かなくなりました。
一般の方々にも参加して
いただくなど継続して
いく方法を考えたい
ですね。

尾崎：松本さんの
クラブでは、いかが
ですか。
松本：私のクラブでは
20年前から境港寄席を
開催して、その収益金
から中学校に部活支
援金や図書購入費の
支援を行っています。
ペロン舟に子供達を
体験乗船してもらい
海に親しむ機会を
与えたり、元プロ野
球選手にお願いして
少年少女野球教室を
開催しようと今計
画中です。他クラブ
との合同の献血ア
クティビティも行
っています。私
のクラブも若手
会員が少なく
平均年齢が高
いため労力を
伴う事業は
負担が大い
ですね。

三ツ國：私は入会
以来計画や広報の
委員会に所属
されているので
事業にあまり
関わって
いませんでした。
皆さんの
お話を伺って
大変勉強
になりました。
尾崎：GLTの
榎本さん
いかが
ですか。

榎本：交流が
新しい力を
生む事を
改めて今日
感じさせ
られました。
できれば
この会を
継続して、
定期的に
開催して
もらい、
若手会
員のステ
ップア
ップに
繋げて
いきたい
と願
います。

内山：私が
皆さんの
お話を
伺って感
心した
のは、今
日お越
しの各
クラブ
には若
い有能
なリ
ーダー
がい
らっ
しや
り、色
んな
発想
をさ
され、
それが
成功
され
た事
例が
たく
さん
有る
事に
感激
いた
しま
した。
この
よう
な交
流や
情報
交換
が日
常的
に行
えたら
解決
策が
すぐ
に見
つけ
られ
るの
では
ない
かと
感じ
まし
た。

尾崎：今日
は短い
時間で
有りま
した
が貴重
なご
意見を
いただき
皆さん
本当
にあり
がとう
ござい
まし
た。こ
れから
もライ
オンズ
クラブ
を担
い、大
きな
夢と
希望
を持
って
前に
進ん
でい
ただ
く事
を願
って
いま
す。

今回のステップアップミーティングに参加、ご協力してくださいました会員の方々をご紹介します。



8R2Z 境港 LC L. 松本 善文
7R1Z 鳥取いなば LC L. 三ツ國 全代
6R1Z 金光 LC L. 三木 亜里紗
5R2Z 倉敷天領 LC L. 佐藤 慎司
4R2Z 倉敷西 LC L. 赤野 勝俊
3R1Z 津山鶴山 LC L. 中里 信之
2R3Z 岡山操山 LC L. 吉原 徹
1R3Z 岡山吉備 LC L. 高田 聡

皆様の貴重なご意見は、今後のライオンズクラブの運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

WE LOVE LIONS
**アクティビティ
 リポート**

**1R1Z 岡山後楽・パールLC合同
 「清掃奉仕活動」**
 ●日時：10月8日(木)午前7時より1時間
 ●参加者：メンバー20名●場所：石山公園
 ●報告者：谷 博子(岡山パールLC)



世界ライオンズ奉仕デーの10月8日(木)に岡山後楽ライオンズクラブと合同で石山公園清掃奉仕をしました。早朝7時から8時までの1時間を、約20名で行いました。石山公園と呼ばれて多くの市民の憩いの場となっています。春は花見客が多い桜の名所です。夏は朝日川の流れが涼やかで、秋は紅葉、冬は市街地近くでイベントも多く、一年中多くの人が集まる公園の清掃は地域密着の奉仕活動として市民の皆様から喜ばれるとともに、LC会員の心が洗われる時間となりました。枯葉を集め、箒で掃き清め広い公園内がきれいになりました。清掃後は、後楽LCが寄贈した休憩所が会員の方が差し入れていただき、皆それぞれの日々の仕事につきましました。一日のはじめの奉仕活動は一日をすがすがしい気持ちで過ごすことができました。一緒にさせていただいた後楽LCの皆様へ感謝しています。

**1R1Z 岡山後楽 LC
 「東北震災ボランティアスタディツアー」**
 ●日時：10月8日(木)午前7時より1時間
 ●参加者：メンバー20名●場所：石山公園
 ●報告者：清水直樹(レオクラブ顧問)

我がクラブは震災直後の2011年から5年連続、大学生とクラブメンバーで宮城県石巻市を中心にボランティア活動してきました。今年の5回目を区切りとして、第一スタディツアーを終了します。しかし、現地の復興はまだまだ道半ばであり、交流と支援は続けていきたいと思えます。



震災直後の8月の訪問時には、家、道路、鉄道、港湾は激しく破壊消滅し、複数の大きなガレキの山が見え、田畑には車や船が放置されていました。被災住民は学校体育館、公民館などで一人一畳分のスペースが与えられていました。この地区で唯一残ったホテルは、消防・警察・自衛隊などの最前線宿泊地でした。このホテルの女将がライオンズのメンバーであったため、我々も何とか泊めていただけました。現在、住宅は避難所から、仮設住宅、復興住宅へと移行しつつあります。町作りのための高台での土地造成が中心で、永久住宅の建設はこれからです。コミュニティの形成、住民の平穏な生活が得られるまでには問題は山積みです。応援します！頑張ってください！今年も大指漁港を訪れ、ホタテの販売で仲間になった漁師さんと交流し、新鮮なホタテの醤油焼きをごちそうになり、親交を深めました。

**1R4Z 備前 LC
 「献血推進」**
 ●日時：10月3日(土)午前7時より1時間
 ●場所：岡山県立備前緑陽高等学校



備前ライオンズクラブでは10月3日、県立備前緑陽高等学校の文化祭会場で恒例の献血活動を行なっていました。この献血活動は本年度4回目となり、以前に増して認知度が高まり、多くの高校生のみならず、先生方、父兄の方々にご協力をいただきました。岡山県下の公立高校では備前緑陽高校が初めての取組みとお聞きしており、すっかり定着した感があります。我々の屋敷も以前は弁当を持ち込んでいましたが、今回から生徒の皆さんやPTAの方が作られた焼きそば、うどん、たこ焼きなどを美味しくいただきました。200ml献血のあと、新しい献血カードを大切にそうに眺める高校生のみなさんを見ると、こちらまで暖かい気持ちになります。9月18日の献血活動と合わせ、今年は314人の受付者数で276人の方に献血をしていただく事が出来ました。11月に予定している献血慰労会は例年のように大いに盛り上がりそうです。

「第1回おかやまマラソン協賛金贈呈式」
 ●日時：10月20日(火)13時より
 ●参加者：9名●場所：岡山県庁
 ●報告者：小野大作(岡山山LC)



「第1回おかやまマラソン協賛金贈呈式」
 ●日時：10月20日(火)13時より
 ●参加者：9名●場所：岡山県庁
 ●報告者：小野大作(岡山山LC)

2Rには以前より合同で行っていた「社会奉仕デー」という合同ACTがあり、当初は4月4日にホーシデーと言うご一緒で行っておりました。その後この日に近い第一日曜日に日を変えて地域社会に奉仕活動を展開してきました。知的奉仕では「なんでも相談」を開き、無料で法律・教育・土地などの相談をしたり、労働奉仕においては、地域の清掃活動を行って来ました。しかし、その後時代にあった奉仕活動を行うため、マンネリ化してきた社会奉仕活動をどうすればよいかと考へておりましたが、この度岡山県・市がやるように、協力をしようということになり、昨年10月からおかやまマラソン事務局と共に、金銭的・労力奉仕活動を実施します。特筆すべきは1Rの方からも是非参加したいとの申し出があり、1R・2Rが合同で出来るACTになったことがうれしく思われます。

我々ライオンズクラブメンバーはファンランのゴールの岡山市役所での受付と、平井給水所での給水などの労力奉仕活動に参加をします。また前日・当日の2日間県総合グラウンドのエキビジョン会場ライオンズクラブブースにおいては、尾崎ガパン推薦の赤十字献血推進活動展示を行い、写真は去る10月20日、岡山県庁3階会議室において尾崎地区ガパンをはじめ、1R・2RのZCPと前ZCPの私が参加をして、金銭的奉仕に賛同していただいた1R・2Rの浄財の目録を、岡山マラソン事務局長片山氏へ贈呈を行いました。

次年度におきましては今年度参加されるクラブ以外にも賛同いただけますと、より一層おかやまマラソンが盛り上がりそうです。おかやまマラソンに協賛している奉仕団体は我々ライオンズクラブだけです。

「第1回おかやまマラソンライオンズクラブのおもてなし」
 ●日時：11月8日(日)●場所：岡山市内
 ●報告者：川上浩治(岡山西LC)

晴れの国岡山で初めてのマラソン大会「第1回おかやまマラソン」が11月8日(日)開催されることとなったのは、一昨年のことである。私たちが336B地区2Rの社会奉仕実行委員会として、今までの清掃活動や薬物乱用防止キャンペーン、アクティビティを行ってきた内容、成果について事後の反省会をする中で、地域住民へももっと溶け込んだアクティビティにしたいという反省点があった。思いだした昨年のある日、おかやまマラソン実行委員会の方々とコラボレーションする機会があり、協賛企業をこれから募集する段階で、市民ボランティアも募集するということを知りました。委員会に持ち帰り協議をしたところ、全員一致で協賛金を集め協賛する。また、ボランティアも募集し輩出するということになった。集金、募集をしたところ、1Rの数クラブも含め約138万円の協賛、2Rとして51名のボランティアを輩出して、その結果、マラソン事務局よりおかやまマラソンに合せて開催されるイベント「おかやまマラソンEXPO2015」におけるスポンサーブースを分け与えてもらった。今年8月からブースの企画ということになったのである。普通には岡山県鳥取県両県の赤十字血液センターと連携協定を結んだばかりで関わりも強くあることから、岡山県赤十字血液センターと協力依頼し、合同で献血PR活動をする事になった。内容は「自分のヘモグロビンを知ってみよう」というタイトルで、血液センターにすべての機器を刺さらない測定を行い、同時に来場者に献血のお願いを行う形であった。来場者の多くがマラソンランナーであったこともあり、非常に健康、特に血液のことに関心を持って頂いたので、イベント2日間とも開始から終了までほとんど時間はイベント事務局から来場者通行の邪魔になるから列の整理をするように、ご指摘を頂くほどであった。自画自賛するようではあるが、約80ほどの出展ブースの中でダントツの盛況ぶり、2日間通し約6500名の来場者があった。来場者の方からは「マラソンによってマラソンには、今までにない盛況なイベントだった。たくさんの方に献血PRができたし、とても有意義なイベントとなった。ランナー15000人の内、約6割が県外ランナーであることもあり、おもてなしの精神で来場の皆様と楽しく触れ合えるアクティビティとなった。」



2R内のクラブから1名ずつメンバーを出し、血液センターの方と皆、気持ちのよい疲労感を味わえた。

「第1回おかやまマラソンライオンズクラブのおもてなし」
 ●日時：11月8日(日)●場所：岡山市内
 ●報告者：川上浩治(岡山西LC)

「第1回おかやまマラソンライオンズクラブのおもてなし」
 ●日時：11月8日(日)●場所：岡山市内
 ●報告者：川上浩治(岡山西LC)

「第1回おかやまマラソンライオンズクラブのおもてなし」
 ●日時：11月8日(日)●場所：岡山市内
 ●報告者：川上浩治(岡山西LC)

「第1回おかやまマラソンライオンズクラブのおもてなし」
 ●日時：11月8日(日)●場所：岡山市内
 ●報告者：川上浩治(岡山西LC)

2R1Z 岡山あげはLC 「ふれあいボウリング大会」

●日時：8月8日(土)
●参加者：40名●場所：岡山フェアレイン
●報告者：幹事 塩見正輝

今期初となる
以前より我がク
ラブと親交のあ
る、岡山県自閉
症協会の自閉症
児とその親御さ
んと岡山あげは
ライオンズクラ
ブのメンバーと
のふれあいを目的とした新規のアクティビティ
を行いました。当日は岡山フェアレインの20
レーンを貸切にして40名の参加者に2ゲーム
のボウリングを楽しんでもらいました。我がクラ
ブメンバーは参加者の後ろで見守り、そして好投
を参加者とともに喜び、メンバーと参加者が一
喜一憂する素晴らしい空間を築きことができました
。最後には参加者の方へ我がクラブよりお土産
として子供たちへお菓子の詰め合わせを贈呈し笑
顔で終わることができました。今回はじめてのア
クティビティということで不安な手探りで
準備してきましたが、子供たちの笑顔見るために
来年以降も継続できるといふと思いがふくらむ
素晴らしいアクティビティとなりました。



2R2Z 岡山北LC 「新天地育児院の子どもたちをサマーキャンプに招待」

●日時：8月1日(土)8:30~16:00
●参加者：26名●場所：砂川公園(総社市)

岡山北ライオンズクラブ 創設
以来30年以上にわたって行わ
れている新天地育児院の子供た
ち招待してのアクト「サマー
キャンプ」を8月1日に総
社市砂川公園で行いました。参
加したのは4歳から18歳
までの子供たち26人、先生
方と当クラブの「奉仕に生き
る」メンバー達です。夏真っ
盛りの強い日差しの中でも子
供たちは「元気よく、水遊び、
ビーチボールサッカー、など
走り回りお昼ご飯には、ライ
オンズメンバーの焼いたバー
ベキュー、焼きそば、炊き込み
ご飯を食べました。また食後の
デザートとして、スイカ割を行
いました。スイカの中身の黄色
に子供たちが驚いたり嬉し
く姿を見て、楽しい一日を過
しました。当日は、暑い一日で
かなり疲れましたが、帰る際
の子供たちの「ありがとう」の
笑顔を見ました。来年もまた頑
張ろうと思えました。



2R3Z 岡山操山LC 「レベルアップする少年達」

●日時：8月29日(土)30日(日)
●参加者：600名●場所：六番川水の公園
●報告者：会長 榎本 明

恒例の「岡山操山ライオンズクラブ主催 セブ
ンチャレンジ少年サッカー大会が、8月29日
30日と2日間に亘って、六番川水の公園で開催
された。生徒約400名、父兄の方を入ると
600名だから、かなり大きな規模になった。最
近は県外からのチームが増えて、県内チームをし
るぐどである。従って、当然レベルはどんどん
上がっているのが、素人の我々にもよく分かっ
てきた。開会式の挨拶で、「世界には22億人の
子どもたちがいて、そのうち10億人の子ども達
が、飢えや貧困や病気で苦しんでいる。サッカー
が大好きな少年もいるけど出来ない。サッカーを
思いっきり出来るみんなは本当に幸せであるこ
とと、サッカーをしたくても出来ない世界中の子
どもたちのために、今日は全力でプレーしてほ
しい」ことを伝えた。子どもたちがどのように感じ
取ったか分からないが、父
兄の方々を含めこれから
サッカーに取り組む姿勢が
少しでも変わってこれると
ありがたい。心配された2
日目の天候も、我がクラブ
晴れおじさんのおかげで雨
は降らず、2日間たっぷり
試合は行われ、レベルアップ
したプレーと、気持ちも
こもったプレーが随所に見
られた。



2R3Z 岡山中央LC 「献血WEEK「100人分のやさしき贈ります」開催」

●日時：9月14日(月)~9月20日(日)
●出席者：18名
●場所：岡山県赤十字血液センター

今年度、ライオンズクラブ国際協会336-B
地区と岡山県・鳥取県赤十字血液センターが日本
で初めて連携協定を締結した事は皆様もご存じの
事と思います。この、連携協
定に伴い私も岡山中央ライ
オンズクラブでも100人以
上の献血者を目標に平成27
年9月14日(月)~平成
27年9月20日(日)を
献血Weekと設定し献血者
を募るアクティビティを初め
て開催する事にしました。岡
山県血液センターの方々と



合せをしている時に「100人は大変ですよ。」
と言われていましたが、当クラブは平均年齢が若
いので大丈夫だと判断し100人以上に設定し
ました。平成27年9月14日の午前10時
からセレニーを行い献血Weekを開始しま
した。献血Week中盤に、献血者の人数を確
認したら50人程度との報告を受けクラブ員に
再度、協力要請を行いました。来場者94名・
献血者68名という結果に
終わりました。結果的には
100人の目標には届きま
せんでしたが、岡山県血液セ
ンターの方々からの要請も
ありましたので今年度内に
もう一度献血Weekを開
催するかをクラブ内で精査
して、今後も取り組んでい
く所存です。かなり疲れました
頑張ろうと思えました。

3R1Z 津山鶴山LC 「カクテルミートイニング」

●日時：6月21日(日)
●参加者：約350名●場所：津山鶴山ホテル
●報告者：PR情報委員長 金田長之

婚活、人との距離を縮める。世代を超えた
出会いの場としての県北初のカクテルミートイ
ニングは大変な人気を呼んで約350名を集め大好評
のうちに終わりました。我がクラブ会員はホスト
役に徹し、他クラブ、企業にも呼び掛け、特に岡
山操山ライオンズクラブから21名の若い会員の
参加もあり、津山でこんなに多くの若者、特に女
性が集まるのは初めてという。受付時に独身の男
女にリストバンドをつけ、気になった異性に天使
の恰好をしたスタッフを通じてオリジナルカクテル
(天使のウイंक)を届けたり、自己紹介カードを
渡すイベント、その他フレ
アパーティー、ショー、く
じ引きゲーム(二等自転車、
ベストドレッサー賞、地元
のバンド、ブルー・ムー
ンの軽快なジャズにのって
フォーマルなパーティー文
化を根付かせる。そこに何
かが生まれる可能性が格段
に高まるのでは。



3R1Z 津山やよいLC 「第52回津山市中学生野球大会支援」

●日時：8月1日(土)・2日(日)
●出席者：8名
●場所：津山市勝部津山スポーツセンター野球場
●報告者：安達正美



秋晴れの中、小学校1年から6年生までの元
気な子供達40名にご参加頂き、親御さん、岡
山市教育委員会、おかやま観光コンベンション協
会、岡山城館長、中国学園まっ
しろクラブ、岡山あげはライ
オンズクラブ員ら総勢100
名以上で盛大に開催されまし
た。描き終えた絵はクラブ員
が審査し、会長賞・岡山市市
長賞、岡山市教育委員会教育
長賞、おかやま観光コンベン
ション協会会長賞山陽新聞社
賞、入賞を全8点選び閉会
式で作品を皆の前で発表しました。入賞8点は、
岡山城1階ホール、ももたろう観光センター、
イオンモール岡市内に展示、子供達が熱心に描い
た岡山城天守閣を市民の皆様鑑賞してらおうと
思っています。



今年も津山市の夏の恒例行事になっている「第52回津山市中学生野球大会」が津山市スポーツセンター野球場にて盛大に開催されました。

我がクラブからも開会式・閉会式に出席し夏空の下、野球少年達の健闘を祈り、頑張りを称えました。



3R1Z津山やよいLC

「弥生の里」の清掃奉仕活動

●日時：8月5日(水)
●出席者：津山市教育委員会8名、津山やよいライオンズクラブ34名
●報告者：安達正美

我がクラブの名前の由来の地でもある「弥生の里」の清掃奉仕活動は、発足以来継続事業として毎年8月第一例会に早朝例会として行っています。今年も晴天に恵まれ、午前6時より「弥生の里」にて早朝例会を開催しその後、田村津山市教育長他津山市教育委員会の職員7名の参加を得、42名で約1時間草刈り作業をし気持ちの良い汗を流しました。作業後は、当クラブの財務計画委員が調理した「豚汁とおむすび」に舌鼓を打ちながらしばらく談笑し食事を終えて散会しました。



3R1Z津山やよいLC

「世界ライオンズ奉仕デー実施」

●日時：10月8日(木)
●出席者：33名
●場所：津山市内
●報告者：安達正美

10月8日(木)午前6時15分に集合し第1096回例会を開催しました。例会終了後、津山市今津屋橋北詰から新大橋までの国道53号線の歩道と吉井川河川敷と津山駅前前野作元甫銅像の清掃奉仕。クラブ会員は、火バサミと分別ごみ袋を手に担当の地域の清掃活動を実施しました。以前に比べごみ量が、だんだん少なくなっていると感じました。



3R1Z津山衆衆LC

「岡山県作地区里親会」活動助成金贈呈及び里親出前講座開催

●日時：10月20日(火)
●参加者：メンバー22名
●場所：津山鶴山ホテル例会場
●報告者：木多義則



子供にとって、両親の愛情の中で成長していくことが理想と言えるでしょう。しかし、事故死や病死、犯罪被害などにより親を亡くしたり、離婚、虐待といった理由で、家庭で親と一緒に生活できない子供達やおり、その多くは養護施設や乳児院で育てられています。こうした子供達を施設から自宅にあずかり、親に代わって養育するのが里親制度です。アメリカやヨーロッパでは古くから行われていますが、日本ではあまり知られていません。里親は、県知事に認定され、児童相談所から委託された子供の養育、研修会、里親里子交歓会などの活動を行っています。美作地区里親登録者は24世帯で9世帯・11名児童委託されています。この里親会がもっと幅広い活動ができ、家庭に恵まれない子供達や、独立して立派な社会人に成長して頂きたいと願い、当クラブは活動助成金を贈り、更に津山児童相談所より里親制度を学び、地域住民に善意の輪を広げたいと思います。

3R1Z美作LC

「EM活性液のプール投入」

●日時：9月10日(木)9時～11時
●参加者：メンバー14名
●場所：美作北小学校他5校
●報告者：木多義則

美作市の6小中学校のプールにEM活性液を投入した。メンバー14名が3班に分かれ、美作北小、勝田東小、美作第一小、英田小、美作中、英田中のプールに集合し、あらかじめプールサイドのタンクに準備しておいたEM活性液を学校の先生とも協力してバケツにすくって繰り返しプールに投入した。この事業は平成21年から年2回継続して行っている。



3R2Z真庭旭LC

「少年の森」整備

●日時：7月16日(木)
●参加者：会員出席10名
●場所：少年の森
●報告者：会長飯田 紘治

野外施設「少年の森」の草刈清掃を実施した。この施設はクラブ結成記念事業として取り組み整備した施設で、今年40周年を迎えるが毎年利用者が増える夏休み前のこの時期に草刈や溝掃除・樹木の剪定等を行っている継続事業でこの日も早朝6時より会員10名が出席し汗を流した。

用者が増える夏休み前のこの時期に草刈や溝掃除・樹木の剪定等を行っている継続事業でこの日も早朝6時より会員10名が出席し汗を流した。

3R2Z真庭・真庭旭LC合同

「献血推進活動」

●日時：8月7日(金)
●参加者：会員出席4名(午前と午後2名ずつ)
●場所：久世保健福祉会館
●報告者：会長飯田 紘治



8月7日に久世保健福祉会館に於いて400ml献血が実施され、真庭LC・真庭旭LCの合同事業として推進活動を行い、受付者全員に記念品を寄贈した。連日の猛暑が原因なのか比重大不足等で採血できない方が多くいて残念であったが、受付時間ぎりぎりまでたくさんの方に来て頂き実施する事が出来た。受付95名、採血者82名×400ml＝32,800ml

3R2Z真庭旭LC

「道路清掃」

●日時：10月8日(木) ●参加者：会員出席7名
●場所：国道181号線313号線
●報告者：会長飯田 紘治

10月8日世界ライオンズ奉仕デーの一環として、国道181号線及び313号線沿いの清掃活動を実施した。ベクトルボトルやカン・ビン、またコビニ二弁当の殻やビニール袋など色々な物が捨てられており、たばこの吸い殻はアスファルトの道に目立っていて拾う手間がかかり難儀した場面もあった。出席した7名の会員が2班に分かれて作業を行ったこの日はごみ袋20個分の成果となった。



3R2Z真庭旭LC

「米来小学校でさつまいも掘り」

●日時：10月15日(木) ●参加者：会員出席5名
●場所：米来小学校菜園 ●報告者：会長飯田 紘治

この事業は1999年から実施している継続事業です。今年も5月に苗を寄贈し一緒に植付けしたもので、幼稚園児21名、1年生17名、



2年生14名と一緒にさつまいも掘りを通して交流を深めた。今年は例年のせいがかすが硬く芋の数も往年よりも少なかった様だが、大きい芋を掘り当てると「どっちが大きい？」と比べっこをしたり「掘るの手伝って」と声を掛け合い協力しながら、子どもたちと楽しい時間を過ごした。最後に子供たちから掘りたてのお芋をプレゼントされ、また来年も実施することを約束してこの日の活動は終了しました。



3R2Z真庭旭LC

「EM液投入」

●日時：10月15日(木)
●会員出席5名・3・6年生72名先生6名
●場所：米来小学校プール ●報告者：会長飯田 紘治

環境保全事業として久世地区の小・中学校6校にEM原液と糖蜜を寄贈。この日は米来小学校にて、3年生・6年生まで72名と先生方がEM液と糖蜜米のとき汁を合わせて培養したEM液200ℓを児童たちと一緒にプールへ投入した。

3R2Z湯原LC

「真庭市スポーツ少年団湯原支部招待大会」を後援

●日時：9月23日(祝)
●参加者：選手児童130名
●場所：湯原温泉スポーツ公園内野球場及びクライミングセンター
●報告者：会長 本名正義

毎年恒例となった、スポーツ招待大会を後援しました。今年で後援を始めて14年目になります。当日は天候にも恵まれ、2種類の競技が行われました。野球では市内4チームの参加があり、またクライミングでは、県外からの参加も多く見られました。未来を担う子ども達のために、ライオンズクラブは応援を続けていきます！



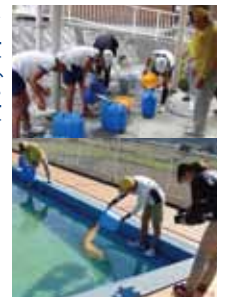
3R2Z落合LC

「EM液を12校のプールへ投入」

●日時：10月28日(水)
●参加者：6名
●場所：真庭市落合、北原久米都美咲町の小学校・中学校12校
●報告者：会長 小出一博

今年で10回目となるEM液を小・中学校12校のプールへ投入しました。「生徒の激減でプール清掃が大変です。おかげでプールの汚れが

軽減されました」と先生方の声を聴くことができず、この事業は続けたいと思っています。



3R2Z 合同アクティビティ

「乗馬教室 in 蒜山」

●日時：10月17日(土)
●参加者：幼児児童等28名(うち関係係16名計13名)
●場所：蒜山ホースパーク ●報告者：安東 正典(落合L)

涼やかな秋空の下3R2Zの5クラブ合同事業「乗馬教室 in 蒜山」を開催いたしました。この事業は、紅葉が深まる蒜山高原の雄大な自然の中で馬とのふれあいを持ってもらおうと真庭市内の子供たちに呼びかけ毎年行っており、今年で9回目となりました。今回は例年を上回る69名の児童・園児の皆さんが参加してくださいました。乗馬教室では、団体競技で輝かしい実績を残し、東京オリンピックに向け活躍が期待されている蒜山LCC会員である原田喜喜氏に模範競技と馬についての話をいただき、馬への興味が増したところで参加者一人一人馬にまがり乗馬体験をしてもらいました。当日は、素晴らしい天候に恵まれ、家族そろっての楽しい一日を過ごしていただけたものと思います。この体験をきっかけに乗馬競技をめざし、将来のオリンピック選手が誕生することを期待します。

3R2Z 蒜山LCC

●日時：10月22日(木) ●献血者総数50名
●場所：蒜山酪農農業協同組合 酪農高校 蒜山振興局
●報告者：入澤 廣成

蒜山地域内3か所において献血が行われました。当クラブは献血に協力いただいた方へパンと牛乳をお渡しする事業を行っています。今回、最初の2か所においてはなかなか人数が集まりませんでした。例年通りの参加者人数となりました。献血の事を一人でも多くの方に知ってもらい、協力いただけるよう蒜山ライオンズクラブとして今後も協力していきたいと思っております。



3R2Z 蒜山LCC

●日時：7月24日(金)10月15日(木)
●参加者：延べ約70名 ●場所：蒜山地域内
●報告者：入澤 廣成

本格的な行楽シーズン前に、蒜山観光協会諸団体と合同でクリーン作戦を行いました。台風の影響で、開催日時が延期になりましたが、今回もたくさんの方が参加しました。ゴミの量は台風の影響もなく、例年よりやや少なめでした。暑い中分別まで行ってきたから、流れ解散です。今後もぜひ継続していきたい事業のひとつです。



4R1Z 倉敷ロイズLCC

●日時：9月17日(木)12月2日(火)6日間
●参加者：会員14名 ●場所：児島市民交流センター
●報告者：第二副会長 白神三智子

私達、倉敷ロイズライオンズクラブが毎年継続事業として実施している倉敷市児島学区の小・中学校生徒(11才~13才 対象)の応募参加作品の審査発表を兼ねて、平成27年9月17日(木)12月2日(火) 児島市民交流センター1階展示スペースにて「平和ポスター作品展」を開催致しました。今回は、同時にニューヨーク市にて過去に世界中から選ばれた最優秀作品も展示致しました。今年、戦後70年の節目でもあり、世界の子どもたちの鮮やかな色彩と斬新なデザインやお国柄をイメージさせるポスターを見て今年のテーマである「平和を分かち合おう」とともに、世界平和に対する子供たちの願いをお伝えしたことが出来たらという思いで展示致しました。お陰さまで、多くの方々にご来場いただきまして、皆様とても熱心にご覧下さいました。



5R合同アクティビティ

●日時：10月3日(土)
●参加者：約150名 ●場所：ゆめタウン倉敷
●報告者：佐藤 史郎(5R2ZSZC)

5R1Zと岡山県内、合同献血活動に賛同して頂くクラブと岡山県立倉敷中央高等学校ボランティア学生11名で献血活動を実施しました。当日は天気も良く、129名の受付者人数で、献血者105名の実績ができました。また、岡山県赤十字血液センター職員1名、

岡山・骨髄バンク

を支援する会のボランティア1名、倉敷市保健所保健課保健医療係より2名の協力

で骨髄バンク登録呼びかけをし、12名が登録できました。



5R1Z 倉敷真備LCC

●日時：7月15日(水)8月24日(月)
●参加者：51名(メンバー13名)中学校美術部33名
●場所：井原鉄道 高架線橋脚 ●報告者：幹事 武本 堅

青少年健全育成と地域の活性化を目的に9回目となる事業です。井原鉄道(株)の協力のもと、町内2校の中学校美術部員に鉄道高架の橋脚に絵を描く機会の提供を行いました。今回は「きじ、猿、犬を従え、井原線に乗ってやって来た中学校の女子生徒」と「真備町の竹やぶで笛を揃っている地域の老人や親子たち」をテーマに生徒が橋脚をキャンバスに生徒たちは絵を描きました。猛暑の中、筆を走らせる子どもたちの眼差しは真剣そのものでした。メンバーだけではなく、地域の人たちからの声かけや差し入れが子どもたちの頑張りにつながったと思います。8月24日には完成した絵の前で美術部員・学校ならびに井原鉄道関係者、ライオンズメンバーと「完成式」を行いました。クラブ会長、委員長からは頑張った子どもたちへの感謝の意が、また、美術部部長や学校関係者からは橋脚の有効利用や地域貢献について述べたれ、記念品贈呈が行われました。完成した色彩豊かな絵には、真備町の地域色と子どもたちの未来の夢に向かう前向きな気持ちが全面に表現されています。今回で15枚の壁画が完成しました。落書き防止だけではなく、地域の人々を心豊かにしてくれる作品となりました。

5R1Z 倉敷真備LCC

●日時：8月3日(日)13:30~16:00
●参加者：23名(メンバー9名)赤十字血液センター11名
●場所：真備保健福祉会館
●報告者：武本 堅

今年で7回目となる継続事業です。真備町内の小・中学校に加え、今年から支援学校合わせて8校へEM活性液を運搬・投入しました。1つの小学校と支援学校では環境教育の一環として、教諭がEMの説明を子どもたちにした後、メン

EM活性液

投入しました。EM活性液により、ヘドロの発生が抑制され、プール清掃が年々、楽

になったとの学校からの声。EM事業は水の浄化とともに子どもたちの環境保全への意識づけに大きく役立つことができたと思えます。



5R1Z 倉敷真備LCC

●日時：9月17日(木)10:00~14:30
●参加者：30名(メンバー7名)児童教諭23名
●場所：真備町小学校5校・中学校2校・支援学校1校
●報告者：武本 堅

今年で7回目となる継続事業です。真備町内の小・中学校に加え、今年から支援学校合わせて8校へEM活性液を運搬・投入しました。1つの小学校と支援学校では環境教育の一環として、教諭がEMの説明を子どもたちにした後、メンバーと一緒にEM活性液を投入しました。EM活性液により、ヘドロの発生が抑制され、プール清掃が年々、楽化ととも子どもたちの環境保全への意識づけに大きく役立つことができたと思えます。

5R1Z 倉敷真備LCC

●日時：9月29日(火)16:00~17:00
●参加者：29名(メンバー16名)玉島警察署交通課7名
●倉敷市真備支所2名 交通協働員4名
●場所：倉敷市真備町(川辺橋東町バス停)
●報告者：武本 堅

秋の交通安全推進月間に合わせて行われた今年で23回目となる継続事業です。玉島警察署倉敷市真備支所、交通協働員の方々の協力のもと、「交通事故を0(ゼロ)にしよう」という意味を込めて、卵を通行中のドライバレーに200パック配りました。メンバーがドライバレー人ひとりにかける「安全運転をお願いします」の声かけにより、1件でも交通事故が減少することを願っています。



秋の交通安全推進月間に合わせて行われた今年で23回目となる継続事業です。玉島警察署倉敷市真備支所、交通協働員の方々の協力のもと、「交通事故を0(ゼロ)にしよう」という意味を込めて、卵を通行中のドライバレーに200パック配りました。メンバーがドライバレー人ひとりにかける「安全運転をお願いします」の声かけにより、1件でも交通事故が減少することを願っています。

5R2Z 倉敷中央 LC

「献血推進事業」

●日時:8月1日(土)

●参加者:18名

●場所:ゆめタウン笹沖

●報告者:アクトイビティー委員長:高橋 泰雄

本年度、最初のアクトイビティーであります。献血推進事業を8月1日(土)に笹沖「ゆめタウン」にて実施しました。暑い中をメンバー皆さまの協力により51人の方より献血していただきました。2次審査の段階では59人の方に受付けていただきましたが、残念ながら、残念ながら、8人の方は献血ができませんでした。また、1次審査でも数人の方にお願いいただいたようでした。暑い時期、寒い時期に血液が不足するようです。ので、できるだけこの時期に協力したいと思っております。皆さまのご協力に感謝します。ありがとうございました。



5R2Z 倉敷中央 LC

「第3回バトン演技披露及講習会」

●日時:8月30日(日)

●参加者:183名

●場所:水島ふれあいセンター

●報告者:アクトイビティー委員長:高橋 泰雄

水島ふれあいセンターにて第3回バトン演技披露及講習会を開催。重井会長のあいさつで開会。小学生の講習を午前中に終了し、昼食後には、インターナショナルカップ(TWOパトンの部)で準優勝になられた大上先生の演技を披露していただきました。そのあとは中学、高校生の講習をしていただき、生徒たちも有意義な時を過ごせたようです。生徒、講師、役員、メンバー183名の参加でした。



5R2Z 倉敷阿知 LC

「資金獲得事業 倉敷天領夏祭り出店」

●日時:7月25日(土)

●参加者:500名

●場所:倉敷市阿知町2丁目(アルクレイン駐車場)

●報告者:佐藤 史郎(5R2Z SZC)

今年も恒例の倉敷天領夏祭りにて屋台の出店を先しました。今年で7年目を向かえ、若いメンバー率先して、呼び込み、洗い物をこなし、コッスを覚



5R2Z 倉敷阿知 LC

「第38回倉敷阿知ライオンズクラブ 倉敷地区学童軟式野球大会」

●日時:10月12日(祝):17日(土):24日(土)

●参加者:約800名

●場所:倉敷市内の軟式野球場 ●報告者:山地 泰二

10月12日(祝)に「第38回倉敷阿知ライオンズクラブ杯倉敷地区学童軟式野球大会」が水島緑地福田公園野球場で晴天の中開催されました。34チームの入場行進からはじまり、選手代表に対する選手宣誓、当クラブに対してのお礼の言葉、6年生にとつて小学校最後の大会の開会式でありました。24日(土)には、準決勝・決勝が行われ、玉島南少年野球が準優勝、西阿知ジャガーズが優勝を飾り閉会式を迎えました。



5R2Z 倉敷阿知 LC

「第29回児島湖流域清掃大作戦」

●日時:11月1日(日)

●参加者:倉敷市主管3,800名(クラブ召集人数約820名)

●場所:倉敷川沿い ●報告者:佐藤 史郎(5R2Z SZC)

倉敷市主管で「第29回児島湖流域清掃奉仕」に、交流のある、倉敷聴覚障害者協会より14名、倉敷地区学童軟式野球連盟より約800名、メンバー16名が参加し、美観地区・新田方面の倉敷川沿いをみんなで清掃を行いました。



5R2Z 倉敷天領 LC

「夏期 YCE 生受入」

●日時:7月18日(土)~7月27日(月)

●参加者:53名(倉敷天領 LC 23名、新倉敷 LC 30名)

●場所:倉敷川沿い ●報告者:緒方 光幸

7月17日からの予定が、台風の為一日遅れての倉敷入りになりました。今回、突然の事で苦慮しましたが、新倉敷 LC の上本さんがホストファミリーを受けてくださることにになり新倉敷 LC の受入として実施となりました。ただ、新倉敷 LC は、発足してまだ2年目ということと、親クラブの倉敷天領 LC と合同で受入としました。両クラブで何回か打ち合わせをして、台湾からの YCE 生の来日を楽しみにしていました。台湾からの YCE 生は、郭亭儀(かくていぎ)さん。国立台湾大学の学生さんで、日本語での会話のできたので随分助かりました。10日間のスケジュールは、新倉敷 LC のメンバーが広島(原爆資料館・宮島 観光、倉敷天領 LC は、本人が希望した岡山城・後楽園の観光と倉敷商業高等学校の学生との交流、小学校の学童保育の見学等を行いました。合同では、倉敷市長表敬訪問、歓迎会を行いました。ホストファミリーの上手な家族と、姫路観光や、同年代の娘さんの大学へ行ったたり、倉敷天領夏祭りを楽しんだりと聞いています。サマーキャンプの集合場所がホストファミリーのお別れになりましたが、家族の一員になってきたのか、お互いに別れを惜しんでいたのが印象的でした。YCE 生受け入れに協力いただきましたホストファミリー、両クラブのメンバーの皆様本当にお世話になりました。



5R2Z 倉敷天領 LC

「事業資金獲得事業 倉敷天領夏祭りに出店」

●日時:7月25日(土)

●参加者:21名(倉敷天領 LC 18名、白壁支部 3名)

●場所:倉敷駅前広島銀行倉敷支店前

●報告者:緒方 光幸

出店のきっかけは、長崎天領 LC 10周年記念式典の当クラブとの姉妹提携式に参加させて頂いた事から、プランが持ちあがりました。長崎天領 LC の皆様に日頃の活動内容のお聞かせ頂き、その時の天領 LC 会長から「ボランティア団体として時には、メンバー自らで収益を生み出し、寄付しよう」と、発言がありました。4回目の出店となりました。今回は、同じ場所です。新倉敷 LC が焼きそばを、倉敷天領白壁支部のメンバーが独自でアクトをする

ための資金獲得にと手羽中・フライドポテト、天領 LC は、フランクリン・かき氷・生ビール等盛りだくさんの販売をしました。当クラブは、結成以来の継続アクト「倉敷中央図書館に外国語児童用図書(天領文庫)」贈呈の資金獲得とそれぞれ目的は違いますが、準備を含め10時間余りのイベントをやり遂げることができ、親クラブ、子クラブ、そして支部とチームワークの良さを改めて確認できたと思います。

5R2Z 倉敷天領 LC

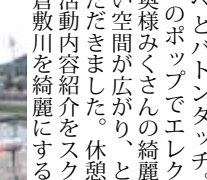
「水辺のコンサート」

●日時:9月26日(土) ●参加者:約200名

●場所:倉敷川入船橋親水公園

●報告者:白壁支部会長 高田 伸一

今期初めて、市民グループ「蔵おこし湧々」と共同主催で行った行事です。チラシやプログラム作成、出演者探しに協力したり、当日の準備から運営・片付けまで倉敷天領 LC、白壁支部のメンバーと一緒に活動しました。雨続きの中、天候にも恵まれ始まった「水辺のコンサート」。トッパッターは、「ACE ダンススクール」さんから3チーム。ちびっ子からお兄さんまで可愛く、かつ良いダンスを楽しませてくれました。2番手は、「しあわせのわ」さんへとバトンタッチ。しあわせのわ代表の武川さんのポップでエレクトロなキーボードにのせて、奥様みくさんの綺麗な歌声と手話が混ざり心地よい空間が広がり、とても良い雰囲気を出していただきました。休憩中には、蔵おこし湧々さんの活動内容紹介をスクリーンに映し出し説明され、倉敷川を綺麗にするという気持ち大切にしたいと思えました。トリを飾るのは「mihō」さんの力強く、お客さんを包み込む歌声とバンド編成によるアンサンブルが合わさり、会場はmihōワールドへと...最後は、武川さんのキーボードにのせて、ご来場のお客様を含め全員で「故郷」を合唱し、会場全体が一つになりました。終焉の頃にはあたりも暗くなり、秋独特のちよと寂しげな雰囲気にも包まれ、秋の夕べを満喫した一日となりました。



5R2Z 新倉敷 LC

「福祉作業所との交流会 in ドッグショー」

●日時:10月18日(日)

●参加者:施設の子供26名、その父兄8名

●新倉敷 LC メンバー 20名 計 54名

●場所:高梁川河川敷

●報告者:原田 浩太郎

今年も恒例の倉敷天領夏祭りにて屋台の出店を先しました。今年で7年目を向かえ、若いメンバー率先して、呼び込み、洗い物をこなし、コッスを覚





今期初めて、市民グループ「蔵おこし湧々」と共この施設では、知的障害者、身体障害者、精神障害者の方々が日々簡単な作業を行っています。定期的な社会見学やお楽しみ会があります。今回の『ドッグショー』のような野外での大きなイベントを観覧することは今までなかったようです。『ドッグショー』は全国から愛犬家たちが自慢の犬を連れてきて、様々なコンテストやショーを繰り広げる一大イベントです。今回のアクティビティは保健・福祉・青少年健全育成委員会の田邊委員長が企画、本年度等クラブのメイン事業としてクラブ全体で取り組みました。当日は秋晴れの下、送迎バスで9:30分に玉島支所へお迎えに行き、メンバーと乗り合わせて現地まで移動しました。到着後、施設の生徒や父兄の方々と一緒に『ドッグショー』を観覧したり、お昼にはお弁当を食べたりしました。我々健康者は、普段はなかなかこうした経験をする機会がありません。しかし今回の事業を通じて施設の生徒や父兄の方々とふれあいを大切に、また社会福祉に対して少しでも関心を高めていくことが出来たと思います。また、何よりも施設の生徒や父兄の皆さんが心から楽しんでいただけただけは、我々に感謝の言葉をいただいたことには本当に良かったです。ホームページにもアップしています。

6R1ZZ 笠岡 LC

●20年目を迎えた笠岡英語レシテーションコンテスト
●日時：10月10日(土) 14:00~16:30
●参加者：17名
●場所：岡山龍谷高等学校

「笠岡英語レシテーションコンテスト」は、審査員が感動するような成果をあげマスコミでも取り上げられました。このコンテストは、平成8年(1996)10月10日、当時笠岡ライオンズクラブ会長であり、淳和女子高等学校(現在の龍谷高校)の理事長兼校長だった故津田昌一氏の提案をうけて、高校を中心に笠岡ライオンズと笠岡商工会議所の共催で実施することになったものです。当時は、英会話等に関する心が出始めた頃であり、当時のメンバーの先見の明に驚くと同時に、いく他の返還を途ながら二十二年に渡って継続してきていることすばらしいことに改めて気づかされています。指導する側の中学校教師や A.L.T・生徒・保護者からも、こうした機会を提供していただいたと感謝されています。



6R1ZZ 井原さくら LC

●「スクールコンサート」
●日時：9月29日(火) 17:00
●参加者：456名 9年生 477名
●場所：芳井生涯学習センター



当クラブアクティビティの柱である青少年健全育成の一環として、毎年市内小学生に国内で活動されているプロの方の生の演奏を楽しんでもらっています。今年は、鍵盤ハーモニカ*チエキ*トリオ*の方に出演いただき、フォークソングやアメソングなど全8曲をトークを交えて楽しく演奏していただきました。子供たちは音楽の楽しさや温かさ、素晴らしい身をもつて感じ、また児童も参加する場面があり、会場は大変盛り上がりしました。メンバーも一緒に楽しむことができました。中学校音楽会では、市内5中学校の吹奏楽部の生徒が各校3曲ずつ発表しました。3年生は最後となる発表会を楽しんでいました。最後にはゲストのブルの方と「ビリーブ」を合同演奏し、大いに盛り上がりました。今後もこの事業を継続します充実した内容にしていきたいと思えます。対象小学校・高屋小・大江小・稲倉小・荏原小・井原小・芳井小

6R1ZZ 笠岡東 LC

●献血感謝の集い
●日時：8月7日(金)
●報告者：井波恒雄



8月7日(金)に岡山駅西口にある岡山国際交流センターで「献血感謝の集い」が開催され、私たち笠岡東ライオンズクラブが岡山県知事感謝状を頂きました。献血は、私たちがしているアクティビティの中でも明確でない活動者に対する奉仕活動で、とても重要です。私たちの活動で大勢の方が命を救われているのです。また、今回200回以上献血をされた方も16名表彰されました。写真は、岡山赤十字センターの池田所長との記念写真です。よく私の写真を引き受けてくれました。

6R1ZZ 笠岡東 LC

●「国際平和ボスター」コンテスト表彰式
●日時：10月22日(木)
●報告者：P.R.I.T情報委員長 濱田 仁光



今年も我が笠岡東ライオンズクラブでは第28回平和ボスターコンテストに参加させて頂き、市内小学校(18)・中学校(10)764名の生徒の皆さんを対象に応募した所、355点の作品が集まりました。会員メンバーによる審査、市内在住の南一平先生(漫画家、教育委員会の方に協力して戴き13点の入賞作品を選びました。その中で10月22日の例会にて最優秀1名・優秀2名の生徒さんに出席して貰い、表彰式を執り行いました。惜しくも入賞できなかった生徒の皆さんには参加賞としてライオンボール・当クラブネーム入りボールペンと一緒に作品を返却し、又来年もぜひ参加して戴くようお願いしました。当クラブは1998年に初参加以降今年で9回目になりましたが毎年沢山の応募作品に恵まれ、大変うれしく思います。今後はこの活動を絶やさないように頑張りたいと思います。

6R2ZZ 新見 LC

●「環境教育に役立てて」EM 活性液寄贈
●日時：8月25日(火)
●場所：新見市教育委員会



平成21年度より、ヘドロやアオコなどを分解し水を浄化する「EM(有用微生物群)活性液」を水泳プールに投入する取り組みを開始。好評で要望が多くなったことから23年度より市内全小学校分を環境教育一端に新見市教育委員会に寄贈しました。贈呈式では新見 LC 久川幸治会長が「プール掃除が簡単で楽になったと聞きます。児童の皆さんの手で活性液と糖蜜で培養してもらう事で効果を実感してもらいたい」と挨拶をして橋本正純環境保全・健康福祉委員長が「プールが汚れにくく、ブルーの水を川に流せば、川や海の浄化に役立つ」等の利点を紹介して久川会長より中田省吾教育長に手渡しました。中田教育長は「環境保全、環境教育とも活動を通して、ふるりの環境を守っていくという気持ちも醸成したい」とお礼の言葉をいただきました。

今後も継続して児童のみならず本活動をとおして環境を学ぶ機会を提供して、我々会員も更なる自然環境保全の意識高揚に努め「We Serve」の精神で活動を展開してまいります。

6R2ZZ 新見 LC

●「にのみカントリー大作戦」We Serve
●日時：9月13日(日)



毎年この時期に開催される日本ボーイスカウト新見第一団の清掃奉仕活動事業に高校生をはじめ市内各種団体も協力して新見 LC よりも多くの会員が参加して実施されました。城山体育館で開会式があり参加協賛団体の紹介や「地球環境の保護のため積極的に行動します」と全員で宣言文を朗読して四班に分かれ、それぞれ約3kmのコースを歩き吸い殻や空き缶を集めたほかボーイスカウト団員たちは「水でつぼう作戦」でカプミラーの清掃も行いました。多くの皆様の積極的な行動で「スッキリきれいな街」になりましたが近年は地域の皆様の環境美化意識の高揚と本事業の啓発活動等によりゴミ達も減少傾向のようです。

6R2ZZ 総社 LC

●ソフトテニスを通じた青少年の健全育成推進事業
●日時：8月29日(土)
●場所：総社北公園 テニスコート
●報告者：会報委員長 三宅啓介



『よっしゃあ！やったあ！』中学生たちの元気の良い声が総社北運動公園のテニス場に響いた。『第19回総社ライオンズクラブカップ』と冠したソフトテニス大会での1コマである。我がクラブでは毎年夏の時期に中学生を対象にソフトテニス大会を開催し続けている。今年も8月21日に、総社北運動公園のテニス場で開催された。この公園は市中心部から車で約10分、北に向かった所にある総合運動公園だ。青少年の健全育成を目的に、このソフトテニス大会を開催しているが、今年で19年目を迎えた大会は中学生、ジュニアクラブ250名が参加する大会にまでなった。大会当日は雲ひとつ無い青空の下で行われ、子どもたちの元気なプレーが繰り広げられた。子どもたちの汗を流す姿を見ながら、我々も元気をもらった。昔の自分の姿を重ねながら応援を行った。この子たちが健やかに成長し、次代を担ってもらうことの動機の一つでもある。大会を通じて、この活動が更に理解され益々広がりがライオンズ精神が受け継がれていくことを期待したい。

6R2Z 高梁 LC
「EM 活性化液贈呈式」

●日時: 8月27日(火)
 ●場所: 高梁市役所前

高梁市役所前にてEM活性化液の贈呈式を行いました。高梁市内小学校の校長先生と高梁市平田教育長及び教育委員会職員を迎え、EM活性化液100缶(2,0000ℓ)を市内小学校15校に贈呈した後、お集りの各小学校の先生方にお持帰りいただきプールへ投入していただきました。



6R2Z 高梁 LC
「高梁駅前クリーン作戦」

●日時: 10月6日(火)
 ●参加者: 55名
 ●場所: 高梁駅前周辺一帯

毎年開催しています「駅前クリーン作戦」を今年も中国電力(株) 高梁営業所・(株) 中電工高梁営業所・高梁長寿会・高梁北婦人会・高梁南婦人会・(公財) 日本公衆電話会のご協力を頂き、総勢55名で行ないました。約2時間駅前大通りを中心にゴミを拾ったり、欄干を雑巾で拭きました。また、高所作業車による街灯の清掃も行ないました。今年は例年に比べてとてもきれいで、蜘蛛の巣も少なく早目に終了しました。諸団体の皆様方にお礼と感謝の意を申し上げます。



7R1Z 鳥取いなば LC
とっとり出合いの森「いなばの森」草刈り

●日時: 7月25日(土)
 ●動員数: 18名
 ●場所: とっとり出合いの森
 ●報告者: 幹事 池田康利

7月25日(土)、今年度最初の事業、「いなばの森第1回草刈り作業」を実施しました。当日は朝からクンケン気温が上がりが開始の8時で30℃近くになり、土曜日の午前中という出にくい日程でしたが、18名もの参加がありました。森の左右遊歩道の上がり口から鉄塔の建つ頂上へ向けて手分けをしてスタート。思っていたより草丈も伸びており、階段の杭などに草刈り機の刃が食い込んだりして大変難



7R1Z 鳥取いなば LC
「第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園参加高校へ奨励賞贈呈」

●日時: 8月18日(火)
 ●動員数: 11名
 ●場所: 各学校 ●報告者: 幹事 池田康利

9月22日、米子市公会堂にて開催される「第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」に向けて、7月29日に予選審査会が実施され、全国47チームの応募の中から20校が決定しました。その中で鳥取県東部からは鳥取城北高校、鳥取聾学校、岩美高校が応募し、鳥取城北高校、鳥取聾学校が予選通過しました。残念ながら岩美高校は予選を通過できませんでしたが、わがクラブでは、この3校に奨励賞を贈呈することになりました。この大会は聴覚障害者と障害のない人が互いを理解し共生することが出来る社会を築くため全国初の「手話言語条例」を制定した鳥取県において、全国の高校生が手話を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる場を作り発信することにより、多くの人に手話を身近なものとして理解してもらうとともに、手話とパフォーマンスを通じた交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的としているそうです。ライオンズクラブの会員もこの機会に手話について少しでも勉強できたらと思います。



7R1Z 鳥取いなば LC
「EM 活性化液事業」

●日時: 9月24日(木) 25日(金)
 ●動員数: 9名 ●場所: 各小学校
 ●報告者: 幹事 池田康利

EM活性化液活用事業のため、9月24日に若葉台小学校、翌25日に神戸小学校にEM活性化液原液と糖蜜を各4本ずつ寄贈しました。若葉台小学校へは「こ何年か続けているので培養は学校側をお願いしていますが、4年生の環境授業の一環として生徒と一緒に培養液を増やしプール投入されているとのこと。我々の一番気になるEMの効果については、先生のお話では「枯葉等によるヘドロの堆積や壁面のアオコ」の付着はあるが「プール掃除は楽になった」とのこと



7R1Z 鳥取いなば LC
「朝の清掃奉仕」

●日時: 9月26日(土)
 ●動員数: 25名 ●場所: 榑鈴公園(鳥取市)
 ●報告者: 幹事 池田康利

今年も、恒例の朝の清掃を会員21名、鳥取いなばライオンズクラブ会員3名、会員の子供さん1名で実施いたしました。今年も、晴天が続く、気のせいかもしれませんが、木々の色づきもいよいよ進んでいるような気がします。驚いたのは、猪よけのネットが、公園内に張り巡らされており、移動も容易ではないあります。限られた場所でしたが、落ち葉や、ゴミを集めれば、いっぱいになった袋が100個くらいになりました。久しぶりの朝の清掃に、あちこちで、会話ははずみ、手より口の方が動いている人も多いですが、これも、清掃の楽しみなので、大目に見るとして、終了後には、冷たい飲み物などを潤し、さわやかな気分が解散となりました。



7R1Z 鳥取いなば LC
「第10回街頭献血活動」

●日時: 10月18日(日)
 ●動員数: 14名 ●献血者: 6名
 ●報告者: 幹事 池田康利

買い物客で賑わうイオン鳥取北店にて、第一回街頭献血活動を実施致しました。好天に恵まれ、各地イベントの多い日であったため、会員の参加者が14名と少なかつたのが残念でしたが、我々の呼びかけに応えるように、14:30頃からは、買い物客を終えたお客さんが、受付に来られるようになり、最終的には、1日で49名の受付、実際に採血できた方は39名です。鳥取いなばライオンズクラブ会員も、受付者7名、献血者6名と、献血に協力させて頂きました。



7R1Z 鳥取久松 LC
「第38回鳥取市サッカーフェスティバル」に後援

●日時: 8月1日(土) 2日(日) 9月29日(日)
 ●動員数: 延べ500名(内クラブ会員8名)
 ●場所: 鳥取市倉田スポーツ広場
 ●報告者: 幹事 田中 聡

鳥取県東部地区から36のクラブチーム(小学生中心)が参加し、猛暑の中、熱戦がくり広げられました。開会式において、当クラブよりサッカーボール(公認試合球)11個の贈呈を行いました。(昭和60年よりの継続事業)



7R1Z 鳥取久松 LC
「日本ボイスカウト鳥取連盟東部地区協議会へ「スクリーン」1台を寄贈」

●日時: 9月6日(日) 10:45
 ●動員数: 延べ200名(内クラブ会員7名)
 ●場所: 鳥取市サイクリングターミナル・砂丘の家
 ●報告者: 幹事 田中 聡

青少年健全育成並びにボイスカウト活動支援事業として、日本ボイスカウト鳥取連盟東部地区協議会へ「スクリーン」1台を寄贈いたしました。当日は「スカウトの日」の事業として、鳥取砂丘の除草ボランティア活動が実施され、活動終了後に7/28(8/8山口)で開催された「第23回世界スカウトジャンボリー」の参加報告会が行われ、その会場にて贈呈式を行いました。



7R1Z 鳥取久松 LC
「第43回鳥取市敬老ボウリング大会主催」

●日時: 9月9日(水) 13:00-16:00
 ●動員数: 113名(内クラブ会員17名)
 ●場所: 鳥取市スターボール ●報告者: 幹事 田中 聡

昭和48年より毎年「敬老の日」を前に、高齢者の健康づくりとふれあいを深めて頂くという目的で開催しており、今年で第43回を迎えました。鳥取市老人クラブ連合会より60代から80代の高齢者94名を招待し、ボウリングを通じて楽しいひとときを過ごして頂きました。



7R1Z 鳥取砂丘 L.C

●日時：9月13日(日)
●場所：イオンモール鳥取北とらぎんバードスタジアム
●動員数：75名 内ライオンズクラブ関係16名
●報告者：楠 喜雄

我がクラブでは年に2回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っており、今回秋のキャンペーンをイオンモール鳥取北とらぎんバードスタジアムで実施しました。今回初めての取組で日赤サイドの都合もあり午前と午後の場所を変えて行いました。当クラブのキャンペーンポップを手に呼びかけ、受付59名、献血頂いた方50名と御理解頂きました。



7R1Z 鳥取砂丘 L.C

●日時：9月27日(日) ●場所：鳥取砂丘
●動員数：14名 ●報告者：楠 喜雄

鳥取砂丘は鳥取県東部にとつて年間200万人の観光客が訪れる観光の宝です。これだけ訪れるお客様に美しい砂丘を気持ちよく楽しんで頂く。とうとうと主目で鳥取市が主体となつて春と秋年2回行われているのが「鳥取砂丘一斉清掃」です。今回87団体3700人余が参加して午前9時30分から11時まで行われました。私達、鳥取砂丘ライオンズクラブもお揃いのブルゾンで14名、事務局も参加、天気も太陽が顔をのぞかせ、爽やかな汗を流しました。



7R1Z 鳥取砂丘 L.C

●日時：10月10日(土) ●場所：鳥取駅前風紋広場
●動員数：約150名(内ライオンズ関係36名)
●報告者：岸田 栄樹

第17回を迎えた恒例のチャリティーバザーが晴天の中、鳥取駅前風紋広場に於いて開催された。今回は、遊休品取集において若干の品薄状態が見られたものの、他に大きな問題もなく、多くの方々の協力とメンバーの手慣れた判断と行動によってスムーズな運営がなされました。合格点の判定を頂ける出来栄では？(天気良ければすべてよし)、事故もなく終了し後の反省慰労会



も大いに盛り上がった様子、頂いた貴重な収益金の有意義な活用と、次回の盛会を祈念しつつ「ウイサーブ」皆様、本当にありがとうございました。

7R1Z 鳥取砂丘 L.C

●日時：11月4日(水)
●場所：鳥取市立西影小学校
●動員数：30名 内ライオンズ関係11名
●報告者：楠 喜雄

EM活性液による学校のプールの浄化(散布活動)も7年目を迎えました。4年前よりEMの培養等の準備作業を学校側に行なっていたいただきました。EM活性液活用事業は、ライオンズ主導から学校主導への転換を図り、各学校への普及を目指したいものです。



8R1Z 米子 L.C

●日時：10月26日(月)
●場所：米子市文化ホール
●劇団：四季フアミリー

ミュージカル「王子とこじき」を主催しました。2006年から7年連続で米子での劇団四季公演を主催し、今回4年ぶり8回目の公演主催、会場満員御礼の子供から大人まで楽しんで頂く事が出来ました。この山陰の地で劇団四季を公演主催することによって、地方でも楽しんで頂け、観劇した全員の夢が膨らむアクティビティとして市民より好評を得ています。



8R1Z 西伯南 L.C

●日時：10月3日(土) 午後4時
●場所：南部町福成 ふるさと交流センター
●動員数：10名 ●報告者：亀尾 三津子

ふるさと交流センターでの清掃作業に参加しました。この清掃作業は、春と秋の2回行われますが、特に秋は、地域の運動会前に行われ、今年はずいぶん暑い日だったので、清掃作業の内高さは、草刈がメインです。急で高さもある斜面を、草刈機を使いながらの作業でしたが、春にも参加していますし、今年で3年目とな



り皆んな慣れた？手つきで草刈・集積を行っていました。地域の方と一緒に作業したので、ライオンズクラブの参加は皆さんも知っていたのだと、西伯南L.C会長スローガン「奉仕の心で、未来を拓く」を実践できました。ある日は天気も良く、きれいになった交流センターで、気持ちよく運動会を楽しんでいただけたと思います。

8R2Z 境港 L.C

●日時：10月26日(月)から29日(木)
●場所：市内小中学校(10校)

環境保全委員会の担当で市内小中学校(10校)のプールにEM活性液を投入する環境浄化活動(秋の部)を実施しました。これにより夏期のプール使用前の清掃努力を軽減するとともに汚れの少ないプールの水を川に流す効果が期待できます。小学校児童や中学校生徒は、バケツに入ったEM液の匂いに戸惑いながら緑色のプールに茶色の液を投入しました。1シーズン2回の投入を予定しており、次回(春の部)は4月に実施予定です。



8R2Z 米子グレートゴルフ L.C

●日時：10月20日(火)
●動員数：2410名 ●報告者：幹事 川端 登志一

美保学園と我がクラブとのグランドゴルフ大会を実施しました。当日は汗ばむほどの晴天に恵まれグランドゴルフと食事を楽しまました。参加人数は男生18名と先生4名から精鋭12名が参加しました。この日のために園生もクラブ員も多少練習しましたが、ほぼ全員が初めてというほどのレベルで、どうなることかと心配しましたが、1ラウンドも4ホール目あたりには皆がそれらに格好になっていました。園生のきちんとした言葉使いときびきびとした動きに我々も刺激を受けながら2ラウンドのプレーを終えました。ただちに成績発表を行い上位3名に金山会長より賞状の授与が行われました。その後、体育館に移動し、美味しい手作りカレーで昼食をとりました。園生から役員に対し沢山の質問が寄せられました。多くは卒業後の職業について、現在の状況や資格の取得の方法などでしたが、その真剣なやり取りを先生方にも興味深く見守っていただいていた印象的でした。僅か4時間半のアクトではありましたが、参加者全員が感謝とさわやかな達成感を味わった日でした。



境港美保ライオンズクラブと境港市柔道連盟と共催で青少年健全育成と地域柔道の振興を図るため、10月11日鳥取県西部地区(境港市、米子市、西伯郡、日野郡)と松江市美保町、八束町の小中学生、男女113名の参加のもと団体及び個人戦の競技を実施し熱戦を繰り広げた。また、前日の10日に平岡拓晃選手2012年ロンドンオリンピック・銀メダリストを講師に招き柔道の練習に励む子どもたちの将来の目標に、子供は真剣に講師の指導を受けていた。

8R2Z 湯梨浜みらい L.C

●日時：7月10日(金) 19:00
●場所：三朝町立三朝西小学校
●動員数：保護者50名 会員6名 ●報告者：尾崎 明雄

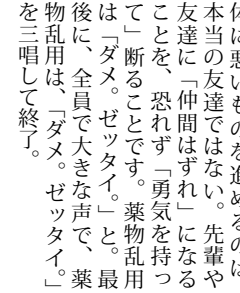
協力：湯梨浜みらいライオンズクラブ(出席：野間会長(教育講師認定者)、生駒幹事、尾崎会計(教育講師認定者)、池田、中村、三津国) 次第：①保護者会長あいさつ②クラブ会長あいさつ③薬物乱用防止概要説明(尾崎)④DVDによる学習(2本)⑤質疑応答⑥学習会講評(保護者会) 今日、今日の学習会は、日ごろ余り気にはしていなかったことが出来ました。子どもと共にコミュニケーションを大切に、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を心に留めて参りましょう。⑦終了にあいさつ(クラブ会長) おわりに(司会発音：生駒) 青少年薬物犯罪の原因の第一は「先輩、友達から誘われた」であります。友達が体に悪いものを進めるのは、本当の友達ではない。先輩や友達に「仲間はずれ」になることを、恐れず「勇気を持って」断る事です。薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」と。最後に、全員で大きな声で、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を三唱して終了。



8R2Z 湯梨浜みらい L.C

●日時：7月10日(金) 19:00
●場所：三朝町立三朝西小学校
●動員数：保護者50名 会員6名 ●報告者：尾崎 明雄

協力：湯梨浜みらいライオンズクラブ(出席：野間会長(教育講師認定者)、生駒幹事、尾崎会計(教育講師認定者)、池田、中村、三津国) 次第：①保護者会長あいさつ②クラブ会長あいさつ③薬物乱用防止概要説明(尾崎)④DVDによる学習(2本)⑤質疑応答⑥学習会講評(保護者会) 今日、今日の学習会は、日ごろ余り気にはしていなかったことが出来ました。子どもと共にコミュニケーションを大切に、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を心に留めて参りましょう。⑦終了にあいさつ(クラブ会長) おわりに(司会発音：生駒) 青少年薬物犯罪の原因の第一は「先輩、友達から誘われた」であります。友達が体に悪いものを進めるのは、本当の友達ではない。先輩や友達に「仲間はずれ」になることを、恐れず「勇気を持って」断る事です。薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」と。最後に、全員で大きな声で、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を三唱して終了。



3R1Z津山やよいL.C
「津山乳児保育園収獲祭・バザー会参加協力」

- 日時：11月7日(土)
- 出席者：クラブ会員8名
- 場所：津山乳児保育園・城西保育園園庭
- 報告者：安達正美

11月7日(土)津山乳児保育園・城西保育園園庭にて収獲祭・バザー会が開催されました。津山乳児保育園へは創設以来支援活動を継続しており、今年も恒例の収獲祭・バザー会が行われました。当日は好天に恵まれ午前10時30分「ひかり太鼓」のオーブニングを皮切りに、収獲祭が盛大に開催されました。参加した8名の会員は当クラブのウインドブレーカーを着用し「たこ焼き」の模擬店の販売コーナーとクラブ会員より拠出したバザー品が並ぶバザー会場の見回り係りを担当しました。大盛況の内、午後1時無事終了いたしました。



3R1Z津山やよいL.C
「黒澤山・萬福寺へ擬木ベンチ三基贈呈」

- 日時：11月11日(水)
- 出席者：クラブ会員15名
- 場所：津山市内
- 報告者：安達正美

11月11日(水)午前11時より黒澤山・萬福寺にて擬木ベンチ3基の目録贈呈式を行いました。黒澤山・萬福寺は、津山市街地より北方にあり「日本三所虚空蔵菩薩」と称されています。秋から冬の朝には雲海を見ることができ、また津山盆地が一望できます。この度、かねてより切に望まれていた擬木ベンチ3基を設置し、お参りをされる方々に大変喜んで頂くことができました。



6R1Z金光L.C
「ブログを開設しました」

金光ライオンズクラブでは、インターネットでのブログを開設しました。金光ライオンズクラブが取り組んでいますアクティビティや合同例会・表彰式などの活動を、会報誌やホームページ以外で

広く知って頂けるよう、不定期ではありますがブログに綴っています。またブログと連動してフェイスブックでも活動を紹介しています。検索エンジンで「金光ライオンズクラブ」で検索してください。パソコン以外でのスマホやタブレットPCでも閲覧できます。また下記のQRコードから読み込むことができます。



1R3Z岡山吉備L.C(認証50周年記念事業)
「地域の福祉施設へLCIF助成金を活用し福祉車両を寄贈」

- 日時：11月25日(水)
- 出席者：クラブ会員15名
- 場所：介護老人保健施設サンライフ倉敷

岡山吉備ライオンズクラブ認証50周年記念事業(地域の福祉施設へLCIF助成金を活用し福祉車両を寄贈) 11月25日(水)岡山吉備ライオンズクラブ認証50周年記念事業として、岡山吉備ライオンズクラブとしては、初めての申請となるLCIF助成金を使い福祉車両を寄贈する事業を計画。姉妹組を締結している韓国ソウル驛三ライオンズクラブにも呼びかけ、今回事業を達成する事が出来ました。当日は尾崎地区ガバナーはじめ、桐野典典委員長、岡山吉備メンバーと倉敷下庄にあり、介護老人保健施設サンライフ倉敷へ向かい、平木理事長へ車両を贈呈する事が出来ました。



《同期幹事会》つむみ会》270回で休会》

2R3Zで23年もの間、毎月の例会「つむみ会」を6人で続けてきた同期幹事会は「寄る年波に勝てず?」このほど休会することになりました。全員が集合するのは難しくなりましたが、今後とも一部だけでも集まったりと願っています。思い起り、親睦を図ったりしたいと願っています。思い出せば、1991年7月からお互いにゾーン内6クラブの幹事を務めることになって顔を合わせ、在任中はゾーンの幹事会を中心に苦勞を重ねました。1992年6月に幹事卒業後、慰労旅



行で韓国ソウルへ出かけたのをきっかけに「つむみ会(6つのクラブが睦みあう)」を結成し毎月毎月飽きもせず飲んだり、旅行にきかたりしてききました。ちなみに飲み会は毎月実施、若かった前半は2次会、3次会も毎回でした。後半は同じ店で座り込むことが多くなりました。宿泊旅行も国内だけでなく、韓国・サイパン・ゲーム・中国・パオ・シンガポールなどへ何度も出かけました。どのように気が合ったのか「お前からおかしいな」と言われながら23年間でした。幹事の頃はまだ若かった?6人も最近では平均年齢が80歳に近づき、体調の不良で例会への全員集合が困難になってきました。そこで残念ながら、270回をキリに休会となったのです。どこかのゾーンで私たちのこの記録を破って下さることを期待しています。



《クラブリーダー指導力向上セミナー》

10月25日(日)13時より岡山ブラザホトルにおきまして地区役員および地区内各クラブの会長、幹事、また335・D、336・C地区からも12名、総勢111名にご参加いただきました。クラブリーダー指導力向上セミナーが開催されました。講師は330・A地区キャビネット幹事、進藤義夫、2008年東京世田谷ライオンズクラブ入会後わずか2年でクラブ幹事、3年目でクラブ会長、4年目でZCそして7年目でキャビネット幹事を務められている素晴らしいライオン歴の持ち主です。また、年間70クラブの例会訪問をこなされ、公認マイディンクライオン、CEPファシリテーターの資格も持ち主です。セミナーはまず、スライダを使い「ライオンズクラブの原点とあれこれ」「クラブ活性化に繋がるもの」「アクティビティ」と例会訪問「ツールとしてのCEP・公認マイディンクライオンセミナーについて」をテーマにワークショップによるワークセッションと発表という内容。終始笑顔一杯の講師L・進藤の軽妙な話術と進行に会場参加者は瞬く間に引き込まれ、3時間のセミナーがあつという間に終了、その後懇親会も楽しめ和やかに終わった素晴らしいセミナーの一日でした。

※前号21ページ8Rのアクティビティピックスにおいて実施クラブ名に誤記がございました。お詫びして訂正いたします。

8R2Z境港美保L.C「環境保全」2015年6月6日(土)7日(日)
 当クラブの環境保全事業である「千年の森づくり事業」は、今年で7年目を迎へ、境港昭和北緑地において、サツキ150本の植樹を実施した。2009年より当クラブの継続事業として、広く市民の間にも周知され、未来の環境を守るという意識も定着しつつある。会員22名が二日間で、述べ440時間を費やし、土壌に改良するサツキが好む酸性土壌に改良するなど精力的に活動するとともに植樹の後には、会員並びに家族の一層の親睦、交流を図るためバーベキュー大会を実施した。事業費は、30万円、今後も桜、つつじなど花が咲く樹木の植樹を行い、市民から親しまれる公園になるよう取り組んでいきたい。



336・B地区
7R1Z第一回FWT特別委員会報告
 11月26日(木)鳥取ワシントンホテルにおいて336・B地区7R1Z第一回FWT特別委員会を開催しました。出席者は橋尾ZC、FWT地区役員6名、各クラブのFWT委員長6名。冒頭橋尾ZCより11月20日の山田国際会長の会長セミナーを受け、改めてFWTについて各クラブの理解が足りないとの問題提起がなされました。各FWT委員長からも「FWTが良く分らない」「正会員が20名を割り家族会員どころではない」「国際会長が替わればまた方針が変わるのでは」「等の意見が出ましたが、FWT有本チームリーダーより、この方針は変わらないこと、会員の減少、高齢化をこのままにすればライオンズクラブの存続はない、家族会員の資格を四親等まで下げ国際会費も考慮してあるので若い世代をどんどん入れて欲しい、入会された方が永く続けられ、やりがいの有るアクティビティや講演会も計画している。ここから次世代の後継者に育てることが今私たちの急務ではないかと、熱く語られると会場の空気は一変しました。その後積極的な質疑応答、意見交換を重ねFWTに関する伝達が滞っている事や誤解のあることを確認し、改めて資料を各クラブへ送り、理解を深めていただき、再度検討いただくという結論に至り14時から2時間に亘る会を閉会しました。報告：FWTチーム6R三木亜里砂(金光L.C)

《倉敷ライオンズクラブエストセミナー》

この度、ライオンズクラブエスト体験会が平成27年11月21日(土)に、ライオンズクラブエスト認定講師の柴咲先生をお招きして開催されました。4Rライオンズクラブエスト特別委員の佐藤美恵子さんを中心として、尾崎地区ガバナーにもご参加頂き、有意義な体験会となりました。ライオンズクラブの皆様が参加者の中心メンバーでしたが、模擬授業では、相手の方に向けたほめる言葉の贈り物や我が家らしい物や自慢料理の議題を参加者全員で取り組み、すぐに打ち解けていく参加者の様子がはつきり確認できました。体験会を終え、ひとりでも多くの子供達に、自信をもってチャレンジする気持ちをもってもらい、将来はその子供達がライオンズクラブに入会してもらえる日を心より願っています。

報告：ライオンズクラブエスト特別委員
5R 守屋 正義
(倉敷天領 LC)



《LCIFならびに献血推進セミナー開催》

『LCIFからの交付金を最大限に利用して大きな奉仕につなげよう』
我が336-B地区では、11月28日(土)に「LCIF」と「献血推進」に関するセミナーを開催した。



兎角、「献金はかりせがまれるが、どこに使われているのか？」という初歩的な疑問や、「日本は最も多額の献金額なのに、アメリカよりも交付金が少ないのはなぜか」といった不満が語られることが多いLCIFについて勉強しようというセミナーである。講師には、337-A地区、飯塚LC所属 LCIF国際委員・エリアコーディネーター(西日本担当) 澁田繁晴氏をお願いし、他地区役員として 松尾敏弘336複合地区LCIF

コーディネーター(福山中央 LC)のご臨席をいただいた。LCIFの目的・役割から、献金、資金の交付、運用と運営などについて、数字を示して現状を細かく説明して下さい。上記の疑問点についての質問



への答えは、「日本はもらいが少ないと言う前に、もっと交付金申請をして、大きな奉仕活動を展開すべきである。お金は出すから、後はよろしくではないか」とのアドバイスは示唆に富んでいて身にしみた。中島順三336-B地区LCIFコーディネーターからは、後期に入つて1年目の50周年記念キャンペーンについて、更なる協力要請がなされた。

献血推進セミナーでは、岡山県保健福祉部医療安全課 岩藤弘子課長、岡山県赤十字血液センター 池田和真所長、鳥取県赤十字血液センター 松田忠所長のお三方が、7月締結の「連携協定締結」の効果と、今後ともの協力要請をされた。

『国際平和記念ポスターコンテスト出品作品選考委員会および各賞作品の発表』

11月26日(木) 13時より岡山商工会議所6階キャビネット事務局におきまして、第28回国際平和記念ポスターコンテストの選考会を尾崎地区ガバナー、谷口青少年健全育成委員長他委員会のメンバーご出席の下開催いたしました。作品出品は地区内26クラブより総数1144点と前期よりやや増加したものの、他地区から比べるとうままだま少ないようであり、来期に期待したいところ

であります。今後イオンモール岡山4F『こども森』での一般展示(2016年1月22日)・1月31日予定)をメインに、倉敷地域、倉吉地域においても計画しております。



《優秀賞》西野 莉子さん
(和歌山立中央中学校1年) 和歌山 LC



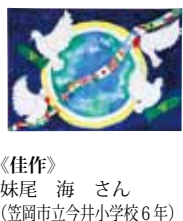
《優秀賞》原田 琴美さん
(福岡立中央中学校1年) 福岡東 LC



《優秀賞》有馬 愛佳さん
(金光学園中学校2年) 金光 LC



《佳作》妹尾 海さん
(笠岡市立今井小学校6年) 笠岡東 LC



《佳作》西岡 瑞葉さん
(金光学園中学校1年) 金光 LC



《佳作》石原 星一郎さん
(岡山市立後楽館中学校1年) 岡山ハーモニー LC



《佳作》牛島 響さん
(岡山市立芳田小学校6年) 岡山ハーモニー LC



《佳作》粕山 真人さん
(岡山市立福田小学校6年) 岡山南 LC



《佳作》佐藤 秀佑さん
(岡山県立岡山豊学校5年) 岡山 LC



《佳作》荒山 幸美さん
(笠岡市立真鍋小学校6年) 笠岡東 LC

《最優秀賞》猪谷 ゆりあさん
(岡山市立中央中学校1年) 岡山後楽 LC



地区内外を問わず、多くのクラブ、多くのメンバーの皆様の
ご参加をお待ちしております。

6月28日(火)
第99回福岡国際大会終了後
PM3:00▶PM5:30
(日帰りも可能な時間帯です)
●登録料:10,000円/お一人様
●登録締切:5月31日(火)厳守

《パーティー会場》
西鉄グランドホテル
〒810-0041 福岡市中央区大名2-6-60
Phone.092-771-7171
<http://www.grand-h.jp>

- クラブ単位で参加者名簿にご記入の上、メール又はFAXでキャビネット事務局までお申込ください。
- 参加者名簿は地区ホームページよりダウンロードしてください。
- 地区ホームページよりエントリーもできます。[<http://lc336b.org>]



〔JR博多駅〕から地下鉄で天神駅まで3分
〔JR博多駅〕から車で10分
〔西鉄福岡(天神)駅〕から徒歩5分
〔西鉄バス〕西鉄グランドホテル前
〔天神バスセンター〕から徒歩5分
〔地下鉄天神駅2番出口〕から徒歩1分
2階 鳳凰の間

《告知広告》

2R1Z
岡山東ライオンズクラブ
認証55周年記念式典
日時: 2015年11月15日(日)
会場: 岡山プラザホテル



1R3Z
岡山吉備ライオンズクラブ
認証50周年記念式典
日時: 2015年11月23日(祝)
会場: 岡山ロイヤルホテル



《岡山吉備ライオンズ認証50周年記念式典》

11月23日(月)、岡山ロイヤルホテルにおきまして、認証50周年記念式典を執り行いました。
尾崎博ガバナーをはじめ姉妹縁組の韓国ソウル驛三ライオンズクラブのメンバー、そして多くのご来賓の皆様にも共にお祝いいただきました。
チャーターメンバーのL栗坂俊朗もご健在!更に今期発足した岡山吉備LC木堂支部の新たなメンバーも参加し、希望の持てる式典でした。
50周年記念事業としては、LCIF 抛出 福祉施設へ福祉車両を贈呈、エコキャップ運動、ボイスカウト都窪第2団への助成、献血活動、四学区学童球技大会の主催をしており
祝宴も日本舞踊、ベリーダンスなど、楽しい雰囲気でお慶びを深めました。

前日22日には、岡山吉備ライオンズクラブ50周年特別企画トルコと日本の合作映画「海難1890」の田中光敏監督をお迎えして「映画から見た奉仕の精神とは」と題したトークショーを開催。真心、目の前にいる困った人たちを助ける。国境を越えた人助けの精神を学び、ライオンズに通ずるもので涙を流される方もいらっしゃいました。



《岡山東ライオンズクラブ認証55周年記念式典》

11月15日(日)、岡山東ライオンズクラブ認証55周年記念式典を開催させて頂きました。336・B地区地区ガバナール・尾崎博をはじめ、2000名を超えるライオンズメンバーにご参加、ご協力を頂きまして滞りなく式典を終えることができました。クラブ員一同、心より深く感謝申し上げます。

また同日には、記念事業と致しまして人気長寿番組『出張!なんでも鑑定団 in 岡山』を誘致して、無事公開収録を成功させることができました。観覧者に多くの福祉施設利用者の方や一般市民の方々総勢800名をお招きして、大いに「笑顔」になさせて頂きま

した。本事業は1年半前から計画を行い、創意工夫を凝らしながら進めてきた結果、関係者の方々から多くのご称賛頂き、主催者として素晴らしい気持ちのよい記念事業となり安心してました。そして、締めくくりに祝宴には、格別のおもてなしを提供したいと特に気を配りました。そのメインアトラクションとして、『マゲロの解体ショー』を催し、高知産の本マゲロ79kgを手配し、市内有名料理人4名により解体後、皆様に「本物」のマゲロを召し上がって頂き多くの方が「笑顔」になった会とすることができました。

今後も本事業の推進で感じた改善点を60周年に向けて活かし、地域を更に「笑顔」にできる様、尽力して参りたいと思っております。

岡山東ライオンズクラブ
幹事・L・榎村 貴宏


4R2Z
倉敷南ライオンズクラブ
認証40周年記念式典
 日時：2015年10月18日(日)
 会場：ヘルスピア倉敷




2R3Z
岡山京山ライオンズクラブ
認証40周年記念式典
 日時：2015年11月3日(祝)
 会場：岡山プラザホテル



《認証40周年記念式典挙行》
【日時】 平成27年10月18日(日)
【会場】 ヘルスピア倉敷
【動員数】 約150名
 1975年、倉敷水島LCのメンバーにより全国で1905番目のクラブとして結成、認証された40周年を迎えることが出来ました。当日は、倉敷市長・尾崎芳パナールをはじめ来賓の方々、スポンサークラブ・ブラザークラブの方々、また姉妹提携をしている羽咋LCの方々、たくさんのご臨席を賜り心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



記念事業は平成27年7月5日に岡山市スポーツ少年団ソフトボールブロック優勝大会へ優勝杯、メダルを寄贈。7月25日には岡山市中学校総体育大会へ盾を寄贈。9月9日救急の日にて、岡山市の医療、福祉の新拠点として建設された新岡山市市民病院へ、患者さんの足となる車椅子を15台寄贈。9月10日にはスポーツを通じた青少年育成事業として、サッカーの長友選手など多くのプレーヤーを輩出した東福岡サッカー部、総監督の志波芳則先生を講師に講演会を開催。児童、父兄、サッカー指導者を含めた170名がお話を聞きました。9月27日には岡山市の聖園の子供たち69名を蒜山高原センターへ招待旅行を実施。9月29日には韓国全州ライオンズクラブとの姉妹提携30周年を記念し全集ライオンズクラブと共同で岡山国際空港、国際線到着ロビーへ記念置時計を寄贈。またLCIF基金に対し、青少年参加促進部門へ\$1000、視力保護へ\$1000、食糧支援に\$1000、環境保全に\$1000計\$4000寄

贈いたしました。10月30日には岡山骨髄バンクを支援する会へのチャリティゴルフ大会を新岡山カントリで開催し22組の参加をいただきました。1380000円のチャリティを贈りました。
 記念式典は11月3日岡山プラザホテルで開催し、全州ライオンズクラブから15名の参加をはじめ、備前県民局長、岡山市市長大森雅夫の出席をいただき、全州ライオンズクラブから岡山市へ青少年育成資金100万ウオンの贈呈を行いました。
 記念祝宴は11月3日同じく岡山プラザホテルで行われ270名の参加をいただきました。国際協会100周年会員増強運動に呼応し、40周年に合わせ家族会員パイロット事業を実施し、家族会員15名の会員増強を完了しております。また、記念事業のLCIF寄贈に加えて、会員より6名の\$1000寄贈を加え岡山京山ライオンズクラブのLCIF寄贈は合計\$10000となりました事を最後にご報告させていただきます。

- 【40周年記念事業】**
1 水島緑地福田公園白鳥成育池の整備を、たくさんの方にちと時間をかけメンバー自ら手造りで実施する
2 障がい者支援施設「瀬戸内学園」へ液晶テレビ2台を寄贈
3 水島地区子ども会活動の支援
4 ライオンズクラブ国際財団(LCIF)へ1,000\$献金
 4R2Z 倉敷南ライオンズクラブ
 会長…小野健造




6R1Z
矢掛ライオンズクラブ
 認証50周年記念式典
 日時: 2015年10月18日(日)
 会場: 矢掛文化センター




6R1Z
井原ライオンズクラブ
 認証60周年記念式典
 日時: 2015年11月8日(日)
 会場: 井原市地場産業振興センター



《認証50周年記念式典》
【日時】2015年10月18日(日)
【会場】やかげ文化センター
 やかげ文化センターにおいて、一般来賓をはじめ地区役員・委員、スポンサークラブ及びブラザークラブのご臨席を賜わり開催いたしました。
 皆様にはご多忙のところ多くの方にご臨席を賜り温かいご支援をいただきましたことには有難うございました。

11月8日(日)井原地場産業振興センター5Fにて、井原ライオンズクラブ認証60周年記念祝典を開催しました。
 336・B地区エリアの多くのブラザークラブの皆様をはじめ、富山県の334・D地区友好姉妹クラブ「魚津ライオンズクラブ」から30名、そして336・B地区と姉妹縁組の台湾高雄300E・1区の女性クラブ「健華獅子会」から16名など、計166名の皆様にご参加を賜り、盛大に開催する事が出来ました。
 今回のコンセプトは「1956年全国19番目に誕生したクラブとして、これからの周年のあり方としての、一つの見本になるような周年行事にする」でした。

祝典を盛り上げて下さいました総ての皆様、心から感謝申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。
 での開催でした。
 祝典を取り止めて会場費の節約。音響・照明から午餐会の食事に至るまで、すべてをメンバーの手作りで節約、しかし式典は止めてもセレモニーは必要との判断から、パーティーの中に全てを盛り込んで、式典でもなく単なる祝賀会でもない「祝典」とし、式より祝いが先との思いを織り込みました。
 記念事業の一つとして、過去にYCE生として派遣した人、7年前に台湾からの来日生の計3名から、YCEを通じての体験発表をして頂きました。派遣を通じての体験が、その後の人生に何をもちたらし、どの様に受け止められたのか。発表者の一言一言が、クラブにとって大変貴重な財産となりました。

- 《記念事業》**
1 矢掛町総合運動公園若様広場へコンピネーション遊具寄贈
2 第2回矢掛ライオンズクラブ杯 矢掛町民カローリング大会開催
3 LCIFへ1000ドル献金





ライオンズクラブ国際協会336-B地区
第62回地区年次大会

変化
Change

挑戦
Challenge

希望
Hope



2016年
4月16日 **ゴルフ大会**
sat

- 会場／岡山金陵カントリークラブ
 - 登録料／5,000円（プレイ費自己負担）
 - 登録人数／200名50組
 - 参加資格／会員または家族
- *ゴルフのみのご参加も可能です。
表彰式は前夜祭にて行います。

2016年
4月16日 **前夜祭**
sat

- 会場／岡山口イダルホテル
 - 受付時間／18時～18時30分
 - 祝宴／18時30分～20時30分
 - 登録料／10,000円
 - 登録人数／300名
- *前夜祭のみのご参加も可能です。

2016年
4月17日 **代議員総会
大会式典**
sun

- 会場／岡山シンフォニーホール
- 代議員総会**
- 受付時間／8時～8時40分
 - 委員会／8時20分～8時50分
 - 代議員総会／9時～10時
 - 場所／大ホール（メインホール）
- 大会式典**
- 受付時間／9時～9時30分
 - アトラクション／9時30分～10時20分
 - 大会式典／10時30分～12時30分
 - 場所／大ホール（メインホール）

おいでんせえ～伝説と歴史の薫る郷 岡山へ

《告知広告》

7R1Z
鳥取久松ライオンズクラブ
認証45周年記念式典
日時：2015年10月17日（土）
会場：白兔会館



認証45周年記念大会
【日時】2015年10月17日（土）
【場所】白兔会館
1970年10月25日に鳥取ならばライオンズクラブのスポンサーにより誕生した当鳥取久松ライオンズクラブは、本年クラブ認証45周年を迎え、10月17日（土）、鳥取市・白兔会館に於いて、認証45周年記念式典並びに祝宴を挙行いたしました。
当日は、深澤義彦鳥取市長・尾崎博地区ガバナーをはじめとするご来賓の皆様、7R・1Z・2Zのブラザークラブの皆様のご臨席の皆様の頂上、簡素な中にも鳥取久松ライオンズクラブらしい大会を行うことができました。



- 今年度クラブ会長スローガン「原点からの飛躍」のことば通り、この45周年を契機に初心に戻り、これからも地域社会奉仕に努めて参ります。
- 《**認証45周年記念事業**》
- 1 国指定重要文化財「仁風閣」へ「くり棒型演台一式」を寄贈
 - 2 第43回鳥取市敬老ボウリング大会を主催
 - 3 L C I Fへ\$2,000 献金拠出
 - 4 認証45周年記念チャリティゴルフ大会を開催

各クラブ新会員ご紹介 2015年5月より10月迄

	クラブ名 / 1R1Z 岡山 新会員名 / 寺坂 幸治 スポンサー名 / 荒田 正憲 入会年月日 / 2015/5/12		クラブ名 / 1R1Z 岡山 新会員名 / 利守 賢治 スポンサー名 / 金重 □ 入会年月日 / 2015.7.1		クラブ名 / 1R2Z 岡山ももたろう 新会員名 / 三村 健二 スポンサー名 / 生田 量一 入会年月日 / 2015/5/20
	クラブ名 / 1R2Z 岡山ももたろう 新会員名 / 楠 理代 スポンサー名 / 藤原 幹敏 入会年月日 / 2015/10/15		クラブ名 / 2R1Z 岡山ハーモニー 新会員名 / 梅崎 一絵 スポンサー名 / 福田 由美子 入会年月日 / 2015/7/28		クラブ名 / 2R1Z 岡山マスカット 新会員名 / 皿井 慶子 スポンサー名 / 片岡 正男 入会年月日 / 2015/7/7
	クラブ名 / 2R1Z 岡山マスカット 新会員名 / 内田 文彦 スポンサー名 / 松岡 茂和 入会年月日 / 2015/7/7		クラブ名 / 2R1Z 岡山マスカット 新会員名 / 白木 謙次 スポンサー名 / 松岡 茂和 入会年月日 / 2015/7/7		クラブ名 / 2R1Z 岡山あげは 新会員名 / 近藤 敦 スポンサー名 / 末藤 久典 入会年月日 / 2015/7/1
	クラブ名 / 2R3Z 岡山操山 新会員名 / 林 典彦 スポンサー名 / 榎本 明 入会年月日 / 2015/8/1		クラブ名 / 2R3Z 岡山中央 新会員名 / 岡本 真典 スポンサー名 / 岡澤 和耶 入会年月日 / 2015/8/26		クラブ名 / 3R1Z 津山 新会員名 / 黒川 賢一 スポンサー名 / 上野 信也 入会年月日 / 2015/7/9
	クラブ名 / 4R1Z 玉野渋川 新会員名 / 川本 陽 スポンサー名 / 三宅 雅己 入会年月日 / 2015/7/9		クラブ名 / 4R2Z 玉島 新会員名 / 香西 明彦 スポンサー名 / 丸川 秀雄 入会年月日 / 2015/7/17		クラブ名 / 4R2Z 玉島 新会員名 / 高木 豊 スポンサー名 / 妹尾 光雄 入会年月日 / 2015/7/17
	クラブ名 / 5R2Z 倉敷天領 新会員名 / 土田 浩久 スポンサー名 / 奥 裕一 入会年月日 / 2015/8/6		クラブ名 / 5R2Z 新倉敷 新会員名 / 羽原 道治 スポンサー名 / 岡本 幸雄 入会年月日 / 2015/9/3		クラブ名 / 6R2Z 新見 新会員名 / 相原 敏男 スポンサー名 / 久川 幸治 入会年月日 / 2015/7/1
	クラブ名 / 7R1Z 鳥取久松 新会員名 / 江本 克也 スポンサー名 / 上杉 榮一 入会年月日 / 2015/8/6		クラブ名 / 7R1Z 鳥取久松 新会員名 / 山田 俊一 スポンサー名 / 上杉 榮一 入会年月日 / 2015/8/6		クラブ名 / 7R1Z 鳥取砂丘 新会員名 / 島谷 龍司 スポンサー名 / 廣岩 安治 入会年月日 / 2015/8/5
	クラブ名 / 7R1Z 鳥取砂丘 新会員名 / 前嶋 成樹 スポンサー名 / 光浪 房夫 入会年月日 / 2015/10/7		クラブ名 / 7R1Z 鳥取砂丘 新会員名 / 山田 大介 スポンサー名 / 霜村 将博 入会年月日 / 2015/10/7		クラブ名 / 7R2Z 倉吉打吹 新会員名 / 猪亦 明子 スポンサー名 / 木村 まゆみ 入会年月日 / 2015/6/11
	クラブ名 / 7R2Z 倉吉グレート 新会員名 / 田中 宏明 スポンサー名 / 藤原 宏行 入会年月日 / 2015/8/28		クラブ名 / 8R1Z 米子錦 新会員名 / 岩本 訓 スポンサー名 / 金田 勝 入会年月日 / 2015/7/2		クラブ名 / 8R1Z 西伯南 新会員名 / 青砥 日出夫 スポンサー名 / 青砥 徳直 入会年月日 / 2015/10/21
	クラブ名 / 8R1Z 米子 新会員名 / 山内 英樹 スポンサー名 / 上田 章 入会年月日 / 2015/8/1		クラブ名 / 8R1Z 米子 新会員名 / 手島 芳郎 スポンサー名 / 中村 正道 入会年月日 / 2015/8/1		クラブ名 / 8R2Z 境港美保 新会員名 / 池田 炳植 スポンサー名 / 森岡 俊夫 入会年月日 / 2015/7/22
					クラブ名 / 8R2Z 境港 新会員名 / 東 健次 スポンサー名 / 久徳 大輔 入会年月日 / 2015/10/20

❖支部会員・家族会員新会員ご紹介

R / Z	クラブ名	新会員名	スポンサー	入会日	会員種別	R / Z	クラブ名	新会員名	スポンサー	入会日	会員種別	
1R1Z	岡山	太田 圭哉	渋江 基史	2015/5/26	支部会員	3R1Z	津山やよい	岸本 葉子	岸本 常義	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	向沢 三千男	山下 僚次	2015/9/1	支部会員	3R1Z	津山やよい	北山 三和枝	北山 寛親	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	赤木 善恵	赤木 實男	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	木村 啓子	木村 正憲	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	安達 美絵	安達 調視郎	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	日下 孝子	日下 久人	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	榎本 亜妃子	榎本 明	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	幸見 栄子	幸見 安剛	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	大倉 了子	大倉 八郎	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	坂手 かおる	坂手 敏郎	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	大橋 慶子	大橋 唯男	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	佐古 加代子	佐古 秀行	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	岡崎 典子	岡崎 温男	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	滋澤 陽子	滋澤 弘成	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	小高 淑子	小高 康彦	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	鈴木 恵	鈴木 了	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	北村 艶子	北村 豊	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	高橋 清子	高橋 誠	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	木村 さとよ	木村 憲従	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	高橋 秀徳	高橋 誠	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	小林 由加里	小林 国広	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	高橋 緑	高橋 康允	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	島村 美佐江	島村 康博	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	竹内 多恵子	竹内 靖人	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	林 景子	林 典彦	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	谷口 明子	谷口 壽	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	松浦 富士子	松浦 琢磨	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	田原 良恵	田原 晴雄	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	森 絢子	森 孝郎	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	玉置 靖子	玉置 俊作	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	山岡 知子	山岡 多計二	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	樽井 イツ子	樽井 照幸	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	山本 斐子	山本 忠郷	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	寺尾 知子	寺尾 清一	2015/10/28	家族会員	
2R3Z	岡山操山	吉原 宜子	吉原 徹	2015/10/1	家族会員	3R1Z	津山やよい	春名 恭子	春名 進	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	赤枝 佳代子	赤枝 輝明	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	春名 理記子	春名 義久	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	安達 崇仁	安達 正美	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	藤井 悦子	藤井 啓輔	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	安東 文恵	安東 孝次	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	真木 章代	真木 亮二	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	池田 真知子	池田 努	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	牧 宗司	牧 博嗣	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	生駒 一枝	生駒 徹志	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	山田 美栄子	山田 尚平	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	大戸 優子	大戸 司朗	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	山本 京子	山本 剛	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	加藤 志津子	加藤 隆三	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	山本 誠子	山本 友之	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	河原 智恵子	河原 大輔	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	矢山 久枝	矢山 修一	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	唐津 昭子	唐津 輝男	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	吉岡 寛人	牧 博嗣	2015/10/28	家族会員	
3R1Z	津山やよい	岸本 恵子	岸本 常義	2015/10/28	家族会員	3R1Z	津山やよい	津山 衆楽	山田 晶子	山田 隆嗣	2015/10/28	家族会員
3R1Z	津山やよい	岸本 直紀	岸本 常義	2015/10/28	家族会員							

2015年10月末迄に寄稿いただいた原稿に基づくものです。最新はキャビネットマンズリニューズをご覧ください。

❖物故会員名簿2015年7月～11月

リジョン	ゾーン	クラブ名	ご芳名	ご逝去日	リジョン	ゾーン	クラブ名	ご芳名	ご逝去日
1	1	岡山LC	植本 辰雄	7月1日	4	1	玉野渋川LC	林 勝彦	9月28日
1	1	岡山LC	松田 堯	7月12日	6	1	金光LC	鈴木 栄太郎	9月30日
8	2	米子城山LC	小山 宗之	7月19日	6	1	井原LC	木山 資郎	10月18日
3	1	津山やよいLC	安田 祥男	9月1日	1	2	西大寺LC	坪井 光政	11月30日
3	1	津山さくらLC	日並 明	9月30日	8	1	米子中央LC	伊東 茂	11月11日

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

❖MJF献金者名簿2015年7月～11月

リジョン	ゾーン	クラブ名	氏名	回数	リジョン	ゾーン	クラブ名	氏名	回数
7月度									
1	3	岡山吉備LC	高田 聡	1	2	3	岡山中央LC	坂本 和也	13
2	1	岡山西LC	尾崎 博	4				坪井 弘	1
	1	玉野渋川LC	浅野 透	1				山口 和彦	4
	1	玉野渋川LC	小林 健二	5				頼 昌	8
4	2	倉敷西LC	西崎 哲一	21	4	2	倉敷南LC	小野 健造	1
			渡部 雅文	9			倉敷西LC	光岡 潔	2
				10			倉敷東LC	小銭 和明	1
									14
8月度									
4	2	倉敷西LC	伊澤 新一	3	5	2	倉敷天領LC	佐藤 慎司	15
			国富 憲一	4					16
7	2	倉吉北LC	田栗 栄一	1	10月度				
9月度									
1	1	御津LC	山本 勝也	1	2	3	岡山中央LC	岡澤 和耶	3
2	1	岡山西LC	尾崎 博	5	8	1	西伯南LC	青砥 徳直	1
2	3	岡山京山LC	今村 寛玄	15	11月度				
			小田 克介	3	1	1	岡山LC	大谷 博	4
			金礪 毅	8				玉野LC	井上 浩一
			西本 真敏	5	4	2	倉敷西LC	荻原 晃	5
			波多 伸司	7			倉敷西LC	杭谷 佐登子	3
			藤井 庄一	12	7	1	鳥取いなばLC	田中 敏明	5
			宮重 美信	5				仁保 統博	21
			伊加 昌明	12				藤井 三郎	1
					渡辺 哲次	6			



温かく、柔軟に地域密着がモットー

弊社は、電話設備、複合機、ファックス、複写機、無線機、放送設備、監視カメラなど通信機器、OA機器、弱電機器のシステム提案や設計、施工、サービス業務を行いお客様全体のシステム化など多種多様なニーズに対応したいと考えています。あらゆる業種、産業にわたる営業活動を展開し、また様々な知識、技術にも対応してご提案してまいります。

お客様第一と考え、「フットワーク軽く、サービスは確実に!」それが”地域密着”という当社のモットーを育んでいくことだと弊社は考えております。

24時間365日のサービス体制

納入後のアフターサービスも完璧です。岡山、倉敷、津山のサービス事業所を中心に24時間365日対応、一人の営業マンに一人のサービスマンといったサービスネットワーク体制を構築し素早いサービスの提供に努めております。



Communication & System Network

通信機器・OA機器・弱電機器

アサヒ通信システム株式会社

<http://www.asahi-t-s.co.jp>



岡山本社:

〒700-0944 岡山市南区泉田二丁目1番19号
TEL.086-227-5588 FAX.086-227-5589

倉敷営業所:

〒710-0842 岡山県倉敷市吉岡539-1
TEL.086-423-5531 FAX.086-423-5532

津山営業所:

〒708-0004 岡山県津山市山北401-9
TEL.0868-23-0011 FAX.0868-23-0058

代表取締役:長尾勝彦 1R3Z岡山グリーンライオンズクラブ所属

山田實紘国際会長公式訪問会長セミナー

in OKAYAMA



今年度上半期最大のサプライズ、それは山田国際会長の岡山来訪です。

11月20日

(金) 山田国際

合地区公式訪問・クラブ会長セミナーのため岡山にやってきました。

7月の第1回全国ガバナー会で丸山GMT西地区エリアリーダーから、「336・B地区は最重要地区である」と叱責を受けていましたので、9月半ばに山田国際会長が岡山に行くことで日程調整しているという噂が入ったとき、これは山田国際会長直々にお出まし願って発破が掛けられるのかと思わず心配しました。しかし、どうやら全国8複合地区全てを回って、クラブ会長に山田イズムを直接語り掛け協力を求めるためのキャラバンだということが分かり、ホッとした気持ちでお迎えたようなことであります。

山田国際会長岡山来訪となれば336・B地区がホスト役を務めることになるため、早速に大谷第1副地区、大田第2副地区ガバナーの協力を得て準備にかかりました。当日は脳神経外科学会が岡山で開催されることになっていたので、ホテルをはじめあらゆる会場が取れない状況でしたが、幸いにイオンモール岡山の「おかやま未来ホール」が借りられることになりました。岡山駅に近



く、他地区の会員の方々にも便利なことから、願ってもない会場でした。



山田国際会長は常々、国際協会の基本はクラブであり各クラブの活動がライオンズを支えていることを強調されており、そのリーダーであるクラブ会長こそが国際協会の成功の要であると言っておられるのです。今回複合地区内の全クラブの会長を招集してのクラブ会長セミナーとなったのも、その表れであります。

山田国際会長の講演はちょうど1時間でしたが、現在進められている家族会員や女性会員の増強について、またライオンズの本義である奉仕への取り組みについて思いのたけを熱く語って頂きました。そして、「温故知新」という言葉を引用され国際協会が100周年を迎える前の今年度は大変重要な年であり、変化を取り入れ新たなスタートを切るチャンスであることを私達に強く訴えられました。

参加された多くのクラブ会長と会員各位には、これからのクラブ運営にとって大きく触発された講演であったと思います。

最後に、MD336の役員そして事務局の皆様、更に当日裏方として奔走して下さいました地元各クラブ有志の皆様様に心から御礼申し上げます。

《尾崎記》

オセアルフォーラム

in BANGKOK



第54回オセアルフォーラムは12月3日(木)〜6日(日)の4日間タイのバンコクで、日本から2,023名、オセアル全

体からは8,088名の会員が集い開催されました。当複合地区においても8月に爆破事件があり参加登録が心配されましたが、A地区30名、B地区33名、C地区31名、D地区34名の計128名の方にご参加して頂きました。

私は、4日(金)朝8時の「第1回協議会議長と地区ガバナーの会議」から参加、午後には「開会式」に臨みました。開会式は、まはゆいばかりのレーザービームと音響が会場内に鳴り響き、今はやりの華やかな演出の中で行われました。また、開会式の冒頭でプラカードを先導に地区ガバナーの入場行進があり、結婚式依頼久々に女房と腕組みしてレッドカーペットを歩かされたのには少し驚きました。

その日の夜には、「ジャパンナイト」と「MD336の夕べ」が続けて開催されましたが、バンコクの高速度道路の大渋滞に阻まれ、私達は結局夕べの方にそのまま直行。夕べにはMDから86名がご出席頂き、福永大会参加委員長のもと楽しい交流と懇親が持たれました。



5日(土)には、各種フォーラムも予定されていましたが、私達MD336のガバナー3名は近畿日本ツーリストのオプショナルツアーに参加、世界遺産アユタヤの見学ツアーに出かけました。ここでもMD336の皆様と交流が持てたことが良かったと思います。

夜7時から「国際会長歓迎晩餐会」が開催され、大谷第一・大田第二副地区ガバナーと共に参加。この日は、ちょうどタイのピミポン国王88歳の誕生日とあつて、晩餐会のオープニングはその慶賀の演出で始まりました。今回例年と違ってオセアルフォーラムが12月に開催されたのはこの国民的祝祭日に合わせる為ではなかったかと思えました。

最終日6日(日)は閉会式を待たず私は1日早く帰国。バンコクには3日間という短い滞在でしたが、年明けから後半に臨む私には新しい刺激となった意義ある大会でした。

《尾崎記》



春、なお遠い季節にも
一口ほおばれば、
ほっこりにつっこり。

岡山の皆様に
愛され続けて
百七十余年
岡山銘菓 大手まんぢゅう



創業天保8年(1837年)

大手饅頭伊部屋

[本店] 岡山市北区京橋町8-2 Tel.086-225-3836 Fax.086-223-5175 営業時間 9:00~18:00

[雄町工場店] 岡山市中区雄町201-1 Tel.086-279-3688 Fax.086-279-1822 営業時間 8:30~18:00

<http://www.ohtemanjyu.co.jp/>

大手まんぢゅう

検索

SHUTTLE
HYBRID

なめらかなフォルムと、
ダイナミックなロアボディの融合。



Photo:シャトルHYBRID Z(F) ボディカラーはミッドナイトブルービーム・メタリック(32,400円高)
メーカーオプション(Honda インターナビ185,657円高)装着車

笹沖店

〒710-0842 / 岡山県倉敷市吉岡572
TEL 086-434-3800
FAX 086-434-3802

玉島店

〒710-0252 / 岡山県倉敷市玉島爪崎917-1
TEL 086-523-5700
FAX 086-526-8255

中庄店

〒710-0003 / 岡山県倉敷市平田927-1
TEL 086-422-1300
FAX 086-422-9134

Auto Terrace

ホンダオートテラス認定中古車取扱店



Honda Cars 倉敷東